

# 第16期 スマート・クルーズ・アカデミー(学生) 2019年

<横浜⇒上海>



3泊4日「MSC スプレンドイダ」  
6/2-5 横浜発上海着

大阪大学国際公共政策研究科赤井研究室・クルーズ活性化会議ジョイントクルーズ体験企画



## 基本情報

総トン数	137,936t	全長	333.30m
就航年	2009年7月	全幅	37.92m
乗客定員	4,363名	キャビン数	1,637室
乗組員	約1,370名		

## 目次

1 : 特に満足したポイントを3つ.....	3
2 : "申し込むかどうかを考えていたときの感想(概要を知る前のクルーズへのイメージ)" .....	5
3 : "クルーズの概要を知ったときの感想(クルーズへのイメージの変化と期待の変化)"..	8
4 : 申し込み後、乗船日前夜に何を考えたか(期待や不安) .....	11
5 : 乗船前にクルーズ客船が目の前に見えたとき、岸壁で眺めたときの率直な感想(規模・ スケールなど).....	15
6 : 乗船直後の感想(自分のイメージしていた内容と比較した「船内の様子(パブリック スペース、船員さんの態度など) .....	18
7 : 避難訓練と安全対策への感想.....	22

8 : クルーズ船としての船内施設 (ハード面) 全体の感想(船内施設・施設のレイアウトなど).....	25
9 : "船内サービス(ソフト)の感想 ①「レストラン・カフェ・バーでのメニューについて」, ②「レストラン・カフェ・バーでのサービスについて」, ③「キャビン清掃、ホテルレセプションについて」, ④「カジノについて」, " .....	29
10 : 船内の SHOW やエンターテイメントの感想【船内鑑賞イベント全般、プロダクションショー】 .....	35
11 : 船内の施設での体験に関する感想 (ジム・ゲームなど) や体験型イベント(ダンス PARTY・ビンゴなど) の感想.....	39
12 : 乗船港(横浜) での感想 (港・ターミナルの施設評価、乗船時対応の感想、観光地としての魅力など) .....	43
13 : 下船港(上海) での感想 (港・ターミナルの施設評価、乗船時対応の感想、観光地としての魅力など) .....	46
14 : 学生提言(各班の発表) を聞いての感想.....	50
15 : クルーズ活性化会議プレゼン・パネル討論を聞いて (参加して) の感想.....	54
16 : スマートクルーズアカデミー企画全般について【学生提言大会、自治体関係者との交流、フットサル、フェアウェルパーティー (勝手にフォーマルナイト) など】 についての感想と今後の要望 .....	57
地域活性化のためのクルーズ客船誘致と港湾の役割(港湾関係者の発表や船内での関係者との議論を踏まえて)についての感想 (国・自治体政策のあり方など) .....	61
クルーズの社会的意義とクルーズ振興の在り方(ニーズの掘り起こしにむけての若い世代からの視点).....	65
クルーズ全般への感想(失敗談なども)、将来に向けての感想、上記の項目に該当しなかった部分への感想.....	70

## 1 : 特に満足したポイントを3つ

1. "船の大きさ、アクティビティの多さ、朝から夜まで楽しめるサービス"
2. 基本的に全てのサービスに満足した。特によかったと思う点は、ハイキングのレストランが常に開放されていて好きな時間に好きな食べ物を食べられることか、日本のホテルではないサービスであったのでとても満足である。また、部屋はホテルのようであり、シムかあった事にも満足である。
3. こんな大きな船に乗るのは初めてである。その大きさは本当にびっくりした。食べ物も美味しい、設備も整って、夜のショーは大喜びだ。みんなのプレゼンからいろいろな面白いことを分かった。もしネットが使えると完璧。
4. 想像していたクルーズのお部屋がとても綺麗で素敵だった。学生の発表の着眼点がユニークで面白かった。様々なテーマを基にしたショーが面白かった。
5. ・自治体関係者や民間企業の方と交流ができたから。・留学生との交流ができたから。・プレゼンテーションで1位を獲得できたから。
6. 自治体や他大学の人との交流、宿泊した部屋、バイキング
7. 料理がおいしかった、様々な人との交流が楽しかった、お酒がおいしかった
8. やはり一番満足できた点は滅多に体験できることのできない体験をできたことだ。高級なティナーにカジノまで全て揃っている施設の充実した環境の船に乗れたことが一番よかった点である。次に他大学、または企業、自治体の人と交流ができた点も自分の中では非常によかった点の一つである。さらに今回のクルーズを通して自分の世界に挑戦したいという思いがより一層高まった点も自分にとってはいい刺激になった。
9. "1 : 船上という、大学生としては味わうことのない非日常感、2 : 実際に現金をかけて行ったカジノ、3 : 船上ならではの他大学の学生との交流"
10. ・自治体や民間企業の方、さらには他大学の教員や学生と幅広く交流できたこと。また、MSCクルーズ社の船は初めてであったので新鮮味もあった。さらに、下船後の上海财经大学におけるツアーや学生とのランチ交流会はプライベートで訪れた時はできないことなので、アカデミー参加者限定だったから
11. スマートクルーズアカデミーでの学生プレゼン、大学 + 自治体 + 企業の交流全般、カジノでの体験
12. ・他大学の人々から社会人の方々まで幅広く交流できたこと・日常から離れ、船上でのんびりでき、またたくさん遊ぶことができたこと・上海までお手軽に行くことができたこと
13. ①他大学や自治体の方々とのプレゼンテーションや様々なイベントを通して交流できたところ。②船内スタッフと仲良くなり、英語でコミュニケーションを取ることができた。またサービス精神が非常に良かった。③船内の環境に非常に満足した。(部屋、プール、食事など)
14. 自治体、他大学、スタッフなどと、お食事会やスポーツ大会など様々な手段でコミュニケーションがとれたこと。プールやジャグジー、カジノなど船上の施設が充実していて、普段の生活では体験できないことが体験できたこと。プレゼンテーションで自分が考えもしなかつ

たアイデアを他の班から聞いたこと。

15. ・企業や自治体などの普段の生活ではお会いすることができない方々とお話しすることができた。・関西在住なので関西圏の友達が多いが、今回のアカデミーで、関東や海外の友達を作ることができた。・クルーズで非日常感を体験でき、普通の旅行とはまた違った楽しみかたを知れた。
16. まず1つは、他大学の学生・先生方、そして普段関わることのできない地方自治体・企業の方々と交流が出来たことです。スマートクルーズクルーズアカデミーだからこそ知り合えたと思います。2つ目は、普段していることをしなくてもいい、また関わらなくてもいい「非現実的な空間」にいられたことです。最後は、食事です。特に夕食の時は、1つ目にも通することですが、友人でない方々と多様なお話ができ、大変楽しかったです。
17. 甲南大学生以外の方とプレゼンを作るときに今までしてきた過程と違う方法で話し合いを進めていくと新しく感じた。クルーズの中で一般の方々が声をかけてくださる機会が多く学ぶことが多く、たくさんのマナーも学べた。インターネット世界から離れて人との直のコミュニケーションがとれたこと。
18. クルーズやクルーズ内の初めての経験ができたこと。観光資源について自分なりに考える事ができ、また他の班のプレゼンを聞いて新たな考えが得られたこと。上海の学生と交流して価値観の違いや文化の違いを知ることができた。
19. ①出港してから、ずっと周りが海ということに感動した ②船内が豪華 ③船内アクティビティ、イベントの充実
20. 食事、船内施設、ショー
21. 1. 様々な業種や学生同士の出会い、交流 2. 美味しいビッフェ 3. 充実したサービ  
スや楽しいショー
22. ショーやジム、サウナ等の娯楽施設が充実していること、海が非常にきれいで水平線を見られたこと、クルーは基本外国人で異国にいる雰囲気を楽しめたこと
23. ・普通に生きていたら、もしかすると体験できなかったかもしれないことを経験できた。・24時間のうち、どこかで何かプログラムがやっていたり、食事をしたりできるので飽きるこ  
とがなかった。・普段出会わない他大学の学生さんと話すことができた。
24. ①他大学・自治体・企業の方との交流 ②食事・イベント・アクティビティ ③学生による  
プレゼン大会・企業と自治体のプレゼン
25. きれいな階段や吹き抜けの天井など高級感のある船内を楽しむことができました。料理を  
ほとんどいつでも食べることができて満足することができました。いつでも食べることがで  
きたり、自分の好きな具材をサンドウィッチにしてもらえたりとても満足できる内容でした。  
船内でのストレッチもとても心穏やかになるいいプログラムでした。
26. ・非日常を十分に体感できた・娯楽施設が数種あり、毎日異なるイベントが企画されてい  
た・快適に客室で過ごすことができた
27. ・他大学の人と様々な話が出来たこと・普段ではできない有意義なクルーズ体験が出来たこ

と・企業や自治体の方々と近い距離でお話しできたこと

28. 参加者との交流、充実した設備、イベント
29. 1. Having chances to talk with Japanese port officials and also professors from other universities. It is rare to get touch with Japanese adults especially those who are not in the same university, throughout the preparation, I appreciate that we could have chance to work with students in another universities. 2. Experiencing cruise life. It is a little bit squeezed, but we still have free time for trying out all of the available activities on the cruise.
30. The room with balcony gave me a very comfortable feel ever. I love the room and also all facilities inside the cruise. The shows in theater changed and gave my other feelings with last time. Although our Professor cannot attend this time academy but other professors took care of us very much. I really appreciate them.
31. Security, good staffs, good food.
32. I worked together with other students from different universities, experienced cruise, and had a chance to talk with important people from different ports. It was really a new experience for me to ride or experience the cruise. I was not sure when I can ride it, but through this activity I was able to experience cruise. And also it is my first also, working together with other students from other universities. thank you
33. 1) The ship was enormous and there were a lot of activities to do. 2) I was having a hard time to communicate in Japanese with other members from the program. 3) I really like the system that the passengers use the card which was also a room key to do transaction because it was extremely convenient.

## 2: "申し込むかどうかを考えていたときの感想 (概要を知る前のクルーズへのイメージ) "

1. 大きな船で様々な港へ立ち寄り観光を楽しみながら旅をする。さらに、船上でプールをはじめとしたアクティビティを楽しむことも大きな楽しみの要因となる。言語が違うなかで生活しなければいけないのか。基本的に英語を話せないと何も伝わらないのではないか。
2. 自分はフェリーに何度か乗船したことはあるか、クルーズ船には乗船したことなかったの、ただ単純に興味を持った。レストランやバイキングで常に開放されている、プールやカジノ、シムなどがあると聞いて楽しそう、参加したいと考えた。
3. 2 日間船にいて、退屈でしょうか、船酔いに不安である。色々な不便なことが出てくる。そしてずっと座っていて運動不足になっちゃう。
4. 大人 (特に富裕層) が乗るものというイメージがある。子どもは乗っておらず、子どもや大学

生が遊ぶような施設や遊び場はないイメージである。どのような規模の船が来るのか想像がつかない。どのような催し物があるのか分からない。非日常を味わう事が出来る。きっと豪華な船だろうと思ったので、あまり騒いではいけないのではないかという不安はあった。

5. クルーズの概要を知る前は富裕層が乗るようなイメージがあり、どの時間帯もしっかりとドレスコードをしなければならないと考えていた。一般市民が乗るようなイメージがなかった。船員もきっちりとしていて、堅いイメージがあった。
6. クルーズ経験済み
7. クルーズ経験済み
8. 人生で一度経験できるかどうかの体験だと思っていたのですぐに申しこもうと思った。実際、四年生で就職活動も並行して行わなければならない状況ではあったが私は物流業界を志望しており海上輸送に興味があった。客船と貨物船は完全に同じものではないが、将来の自分の財産として仕事でも生かしていけると思った。
9. 煌びやかで、お金持ちの人々が楽しんでいるイメージだった。よって、学生が乗船できるものとは考えておらず、自分とは縁遠い世界なのかなと思っていました。またクルーズについても、乗船後に何をするのかあまりイメージがつかなかったため、どのようなことをするのか興味がある。
10. クルーズ経験済み
11. クルーズ経験済み
12. クルーズ経験済み
13. 映画タイタニックを、幼少期に見たことがあり、正直船の印象は非常に怖い。安全面に不安があり、両親も心配している状態。しかし、クルーズ旅行はとても高貴で気品に溢れたイメージが強かったので憧れている。一度は乗ってみたい！と感じる。
14. 船に乗ったことがなかったため、クルーズのイメージがしにくかった。船酔いをするタイプなので船酔いが心配だった。
15. 正直、クルーズと言われてもピンとこず、テレビや映画で見たことがあるかなというぐらいだった。簡単にいけるようなものではなく、若い人というよりはご年配の方が余暇に利用しているイメージがあった。船内も畏まった雰囲気、テーブルマナーなどマスターしないとイケないと思っていた。
16. クルーズは、「裕福な方が乗るもの」、「老後の豊かな人生のための旅の一環」という先入観があったため、学生は乗れない、また乗る機会がないと勝手に思っています。さらに、海外の方が日本に来る際の移動手段の1つとしても重宝されていると聞いており、海外の方も大勢乗船されていると思っています。
17. 自分の人生の中でパーティーやドレスコードを必要とする機会(結婚式や成人式の二次会など)に参加したことがなかったため、豪華なクルーズに乗ることに不安を感じていた。また食事のマナーなどもわからなかったため恥をかくかもしれないので悩んでいた。
18. クルーズについては全く知識がなかったため、船内にカジノやシアター、プールがあること

を知らなかったので申し込んだときは船内でプレゼンをして他に3日間何をして過ごすのか疑問に思っていた。

19. とても煌びやかで、豪華で非日常的なイメージがあった。ただ、自分とは無縁なもので実際にクルーズに乗る日が来るとは思わなかった。私自身、クルーズという存在を知ってから憧れのようなものがあり、乗ってみたいという思いが強く、そのクルーズの存在を知ったのは1年ほど前のゼミナール選択の際で、その時からゼミナールに所属することが出来たら、迷わず絶対に参加しようと決めていた。
20. 新しいゼミのメンバーになってすぐのイベントであり、まだあまりゼミ生のみennaと親しくなっていなかったことが大きな不安要素の一つだった。クルーズそのものに対する不安はなかったが、クルーズ船についてのイメージがほぼなかったため、なんだかすごいんだろうなあという風な漠然としたイメージを持っていた。
21. 大学生のうちにクルーズに乗船できるなど考えてもいなかったもので、とても驚いたが是非参加したいと考えたのである。そもそも私にとってのクルーズのイメージはお金持ちだけが体験できるものという考えだったからである。しかし、日本ではまだ浸透していない理由としてそのイメージが強いという点も挙げられると思ったので、実際に体験して実態を知りたいと考えたのである。
22. クルーズといっても船内には客室があるくらいで、あとはゆっくり時間を過ごすだけだという勝手な思い込みがある。クルーズと言っても、規模が大きいだけでフェリーと同様に船内からの景色や揺れを楽しみ、目的地に行くまでの交通手段の一つとしてとらえている。しかし、フェリーに比べて規模が大きいことで景色が違って見えるのではないかと期待している。
23. このクルージングの話をはじめて聞いたのはゼミでの説明会のときだった。そのとき、昨年に行かれた方々がとても楽しそうにお話されているのを聞いてとても興味を持った。でもクルージングというものについてよく知らなかったから、とても不安は大きかったです。また、新しいゼミの方と旅行するわけですから緊張もあった。しかしやることがないようなことをしてみたく申し込みをしようかなとかんがえていた。
24. 大学三回になって来年は就職活動で多忙になると思い、このクルーズにはぜひ参加したいとずっと思っていた。クルーズにもし乗るなら年齢的にもっと後のことだと思っていたが、大学生のうちに経験できるとはとても光栄なことだ。ただ、英語能力はそれほど高くないので、その面では心配はあった。イタリア船ということで資料に載っていたイタリア語を少し覚えていこうかと思う。
25. 高級感があり、お金持ちの人ばかりなのかなというイメージです。船自体が大きなホテルのようなのかなと思いました。高齢者の方が多く、若い人たちや、家族連れは少ないのかなというイメージです。学生ばかりの団体だと浮くのかなあと思いました。船の中では何をすることが疑問です。長い間船の中でやることはあるのかなあと思いました。
26. クルーズ = 豪華客船という先入観があるので、一般客の中に学生がいることに違和感を持っている。参加すれば楽しい体験ができるであろうが、既知の人以外との交流が多いと予測

できるのでそれに対する不安がある。クルーズへの乗船経験がなく、食事や娯楽のための船内施設が充実しているか、快適に過ごせるかが気にかかる。

27. あまりマナーに詳しくないので、不安である。しかし、学習の一貫ということで他大学と交流できる場が嬉しい。あまり今までのゼミでは広い交流会というものを意識したことはなかったため、色々な話を学生のうちに聞いておきたいと思う。また、単純にクルーズという選択を普通の旅行ではしないため経験してみたいという気持ちがある。
28. 富裕層が多く乗っているイメージで、生涯乗ることはないだろうと思っていた。船内では社交ダンスなどを行っているイメージで、詳しくは分からないが少し気後れはある。しかし、この機会を逃せば、もう 2 度と乗船する機会はないかもしれないし、貴重な経験が出来るので、迷いはあるが参加したい。
29. Cruise is good, it helps people to clear up minds from their busy life. I thought cruise life might be boring because I did not know there do have so many activities on the board. Also, I am shocked that it really likes a city on the sea. Everyday there is different codes along the cruise, such as music code which telling you what kind of music they will play on the day, dress code which asking all the passengers to suit them up similarly, and the code that our cruise academy group broke-- sport code on the football event while that day should be only tennis. This was a 180 tons cruise, if possible, I would like to experience bigger cruise to try more activities on board!
30. This is my second time to ride this cruise. I feel as good as the first time. First, thank you Akai Sensei who prepares all the activities inside the cruise. I feel very excited and also look forward to doing better performance in group presentation.
31. When I was thinking about participating, I imagined the cruise something very grand with many attractions for everyone.
32. After the offer, I think it is a cool event where we can enjoy what we had not experienced before and learn new things like working on a project, presentation.
33. The ship would be smaller and there would be less activities to do. I thought that the schedule would be more fixed and serious.

### 3 : "クルーズの概要を知ったときの感想(クルーズへのイメージの変化と期待の変化) "

1. 自分が想像していた内容も多くあったので大きなイメージの変化はなかったがそんな船に自分自身が乗るとというのがどういった感覚なのかはわからなくなっていた。期待感が膨れ上がっていったのは感じたが、同時に不安感というものも膨れ上がっていった。



2. クルーズ船内では、観光資源をテーマとした発表の他にも、学生たちの交流会やディナーでの会食、ショータイム、カジノもあり、他大学との交流ができるいい機会であると感じたのである。また、日本では経験の出来ないカジノを合法的にできる事にも魅力を感じた。
3. 概要を見て、毎日違うイベントがあつて、退屈しないはずである。食べ物を楽しみにしている。今度のクルーズはきっと面白いと思った。
4. 4000人が乗るような大きな船に乗るとは思っていなかった。また、ショーやプールなど大人だけでなく、様々な人達が楽しめそうな催し物や施設があることを知った。クルーズといえば、豪華な食事と豪華なお部屋というイメージはあつたが、こんなに回る場所があるとは思っていなかった。ドレスコードがあると聞き、日常では味わえない体験が出来ると思った。
5. クルーズの概要を知ったときは、学生が普段乗船できるようなものではなく少なかったが、思ったよりも家族連れが多かったように感じた。客船の中のイメージは考えていたようなものであまりイメージの変化はなかったが、期待は膨らんだ。
6. クルーズ経験済み
7. クルーズ経験済み
8. やはりいざ経験してみると経験する前のイメージとは違い、陸では感じ取れないものが多かった。動いている時の揺れの影響で体調を実際に崩す人もいたり、乗務員の方は日本人の方が多く乗船しているのかと思えば、東南アジア圏の人が多かったり、英語の重要性を感じることで来たりと、総合的に見ればどれも自分には新鮮な体験ばかりであつた。
9. イメージ通り煌びやかで、憧れ通りだつた。様々な要素(カジノやバーは勿論のこと、シアターやプールも)が混在しつつ、乗客が常に楽しいクルージングを堪能することができるようになっていたのだなと思った。そのように思えたからこそ、より一層今回のクルージングを楽しみたいと感じる内容だと思う。
10. クルーズ経験済み
11. クルーズ経験済み
12. クルーズ経験済み
13. タイタニック号とは桁が違うほど大きな船で、安全面が非常に優れている。サービスが多く、快適なイメージ。
14. 他大学の方と同じグループでやっていけるのかという不安があつた。その反面、MSC の動画などを見て普段みたくもない世界が広がっていて、プールやカジノや外国人のスタッフと英語でコミュニケーションを取るのがすごく楽しみだつた。
15. まず、カジュアルからフォーマルまでグレードが様々であることを知り、どれが良いというよりはかはどれが自分に合っているかが選ぶ時に大切であると教えて頂いて、クルーズは意外と様々な人のニーズに合わせているんだなと思った。クルーズに色々なアクティビティがあることは知っていたが、朝早くから夜遅くまで様々なイベントが開かれていて、豊富さに驚いた。イベントや施設が豊富だからこそ、限られた時間の中でどのように時間を使おうかとワクワクしながら考えた。

16. 実際に知ると、クルーズの内装やイベント等の概要が私には豪勢で、今まで安価に旅を済ませてしまっていたのが、今後はできなくなるのではないかと思っています。それだけでなく、大人数を1度に運ぶことが出来ることやそれらが快適な旅であることに驚き、以前から存在していたと思いますが、私にとっては楽しく新しい移動手段であると思います。
17. 毎日ドレスを着てパーティーをしているイメージがあったので少し敷居の高いイメージがあった。しかしジーンズでも大丈夫だと知ったとき、このような豪華客船でもカジュアルな服装がメインのものもあるのだとおどろいた。
18. 船内の施設の写真をみて豪華さにとても驚いた。クルーズに行くことがとても楽しみになったが、資料にはドレスコードや服装の指定がされていて、パーティーや食事のマナーなどが少し不安にも感じた。
19. 漠然とクルーズは豪華で凄い、というイメージを持っていたが、具体的な概要を知った時、その期待が想像以上に膨らんだ。やはり、漠然としたものをイメージするよりも、具体的な概要を知ると乗りたい！という気持ちがより膨らんだように思う。ただ、概要を知る前から、このような豪華なクルーズ船に私が乗っても良いのかという不安も少し感じる。しかし、その不安よりもクルーズへの期待の方が大きいことには変わりはない。
20. 私自身が初のクルーズ・初海外ということで、先生には詳しく概要のことをお話していただいた。船内にいる従業員の方は外国人が多いことや、船内の地図のようなものを見せてもらい、すべてが自分の想像していたものとかけ離れすぎていた。
21. タイムスケジュールを確認すると、イベントが目白押しでこれまでよりも楽しみである。スマートカジュアルの程度があまり理解できず、少し困惑する。人と違うことをしたいので、絶対に参加してこれからの自分の経験談として活用したい。クルーズは船の中を楽しむもので、目的地があってそこへ向かう移動方法でもあるということを知らなかった。
22. 客室だけではなく、シアターやバー、場合によってはカジノまで、非常に多くの娯楽施設があり、景色を楽しむだけではなく普段はあまりできない、思いつき娯楽の時間をゆったりと過ごすということができそうだ。ただ、想像していたよりも豪華でゴージャスであったため、学生の身分である自身が乗ることは場違いなのではないかと少し不安に思う。
23. クルーズの概要を知ったのは、恥ずかしながら出校日の何週間前ほどだった。概要を知ったとき、一番感じたのは、発表があるんだ・・・ということだった。てっきり遊びまわると思っていたので笑 そのほかにはショーにとっても心惹かれた。船の中だというのに、まるで地上のように様々なエンターテイメントがあるのだなあとわくわくしたのを覚えている。
24. 初めての横浜で、集合場所にたどり着けるか不安である。クルーズ船内のイベントや施設、アクティビティについてそこまで多くの説明を受けなかったのが、当日をとっても楽しみにしている。天気が良ければ星がとても綺麗だと聞き、天気も気になる。クルーズは服装にも気を配らないといけなと思っていたが、日中はカジュアルでも可だと聞いて安心した。
25. 中にプールやカジノ、バーがあると知り、驚きました。プールはどのような大きさでどのように設置されているのかなあと思いました。ショーやイベントなどがあると知りびっくりしまし

た。どのようなクオリティーなのかと興味がわきました。食事が、コースティナーだと知り、とても楽しみになりました。また、メインをたくさん頼めたりと、好きなだけ食べたりすることができるのが楽しみです。

26. クルーズにはいくつかの階級があると知り、今回参加するクルーズは気軽に参加出来るもので、学生であっても気負うことはないと分かって安心している。いくつかの船内施設について聞き、乗船中どこでどのように時間を過ごすかを楽しみに考えている。自治体や企業、他大学学生も参加するため、様々な刺激を得られそうだと感じている。
27. すごく便利で有用な機会だなと思う。一生のうちで何回あるかわからない機会を、格安で体験できることにメリットを感じる。また、プレゼンを会って話したこともない人とうまく進められるかは不安だが、そこがまたわくわくする。上海で下船した後に現地の大学生と交流もあり、クルーズの内容だけでなく、現地の人との関わる機会が与えられるのが嬉しい。
28. プールやカジノ、シアターなど楽しめそうなアクティビティが充実していて楽しみだ。また、スケジュールも自由時間が多く、自分の気分に合わせて動けるのが良いところだ。懸念としてはドレスコードがある場に出た経験がほぼ無かったので浮いてしまわないか不安だ。
29. I did not know that the cruise industry is growing so fast in 21st century.
30. The cruise general information is good and easy to understand. Every pre-preparation prepared by professors are good. So I can know the details and information easier when I get inside the cruise and enjoy this time very much.
31. The cost benefit is good because during navigation, everyone can enjoy your vacations without having to worry about booking hotels, transportation, transfers, food or night entertainment options.
32. I thought the market for the cruise is for the elderly who retired already from their work life and their son or daughter send them to the cruise to enjoying their live. Because everything that they needed are provided in the cruise, without walking too much, they can get what they want.
33. I thought that it would be extremely fun because it is the perfect place for people to have a good vacation. On the other hand, I thought that we go there for the presentation, so it might possible that we would not enjoy cruise a lot.

#### **4 : 申し込み後、乗船日前夜に何を考えたか（期待や不安）**

1. パスポートやセキュリティのチェックはスムーズにいかどうか、英語が話せない状況でも相手に意思を伝えることができるかの不安、合同ゼミと言うことで他大学の学生とこの旅を仲良くなって上手くやりとげることができるのかどうかの不安、それとは逆に仲良くなることができ交流できると言うことの期待感
2. クルーズ船の中では、どの程度日本語が使えるのかは不安の一つとしてあり日本語が通じなかつたら大変だろうなと考えていた。その一方で、他大学の生徒の方達との交流はとても

- 楽しみてあり、早くクルーズ船に乗りたいという思いが強かった。
3. 前船に乗った時は船酔いになったので、一番心配なことは船酔いである。留学生として、船にいる2日間でみんなと仲良くなれるかな。
  4. 船が沈没するのではないかと心配はあった。もともと車酔いや船酔いはしない方であるが、船酔いするのではないかと心配した。船が豪華なために、自分の服装や振る舞いが場違いになるのではないかとそわそわした。4000人が乗るような船とは、どんな船なのかという期待で気持ちが高揚した。
  5. 申し込み後は初の海外研修だったこともあり不安のほうが大きかったが、乗船前日は研修以外の空いている時間に船をどのように楽しむかについて考えた。また、他大学の留学生と同室だったこともあり、うまくコミュニケーションを取れるかということ考えた。
  6. 天気はいいのだろうか。過去に2回乗船した際は、1回目は台風が接近しており、2回目は海がしけていたため船が大きく揺れることがあり、船上での生活が少し不便でした。今回は3日も快晴で波も穏やかだったらいいな。明後日のプレゼンはうまくいくだろうか。他大学の学生たちとは仲良くできるだろうか。どんなアクティビティがあるか今から楽しみ。
  7. 前回乗船したクルーズ船は小さなものだったので、規模の違いとそれに付随する設備の違いに期待を膨らませていた。また、前回のクルーズ船は小さかったこともあり、揺れがかなり大きく、船酔いになってしまったため、その点は船酔いにならないかと不安に思っていた。
  8. やはり初めての体験をするにあたっての不安は大きかった。何が必要なのか、実際にクレジットで支払いをするのはわかったが船上ではどのようなシステムなのか、船酔いはするのかなど考えればたくさん不安は出てきた。しかし不安よりも貴重な体験をできるといった期待感の方が大きかった。案内図を見て行き先に事前に目星をつけたりなどした。
  9. ティスカッションやパーティーといった予定はあるものの、基本的には自由時間が多かったため、何をしてもいいかということはずっと考えていた。一方で初めてのクルージングということもあり、船酔いをせずに済むか、無事に上海に着けるかどうかに関しては不安もあった。
  10. "・前乗りをしていなかったため、乗船日に無事に到着できるか、・事前に見た映像のように内装がどれくらいおしゃれなのだろうか、・学生プレゼンではきちんと発表できるのか、また質疑応答にもうまく答えられるか"
  11. 今回で3回目の乗船であるが、やはり、乗船日前夜はとてもわくわくする。ただ、今回は自身の所属する大学からの参加者がとても少なく、その点は少し不安に感じている。スマートクルーズアカデミーの企画に積極的に参加して、他の参加者の方々との交流を深めていきたい。
  12. "海外で現地解散だったので、必要な荷物がそろっているか不安だった。また、2回目の乗船だったので、以前乗船した船と船内はどのように違いがあるのか期待した。また、海外を訪れるとあつてすごくわくわくした。"
  13. 非常にドキドキして、非常に楽しみ。スケジュールを見ながら友達とクルーズ内で何をして

楽しむか細かく計画を立て、期待を膨らませる。その一方で、3日間ほど、ネットが使えないのでその部分が少し不安。

14. 他大学の方と同じグループで、やはりコミュニケーションのとりづらさや案の出しにくさは痛感した。しかし、ラインやお食事会などで事前に話していたので会うのが少し楽しみだった。船に関しては人生で初めてのクルーズだったので、はやく乗船したくてたまらなかった。
15. クルーズ自体に不安は特になかったが、普通の旅行の場合何か忘れてたり無くなったりしてもすぐ買いにいけるが、船の上では買いにいけないので、持ち物に関しては不安だった。船酔いを心配していたが、思ったより揺れず、酔い止めも必要なかった。毎日違った食事を好きなだけ食べることができるということが本当に魅力的で、乗船前からずっと楽しみにしていた。
16. 話を聞いたり、自分で検索したりしており、期待で胸が一杯です。プレゼンテーションで不安な点があったのですが、それ以上に、船内で何をして過ごすのか、何を食べるのか、どのような人々が乗船されているのか、無知で妄想でしかなかったので、眠りも浅かったように思います。
17. 私は一番、船の上で体調が悪くなったりしたらどうしようかと考えていた。船酔いがひどくなって船の上にいるのがしんどくなった時どこで休めばいいのだろうかなど心配になっていた。しかし船の中では多くの海外の人が乗り込むため交流ができることに期待していた。
18. 私はグループのプレゼンの準備が終わっていなかったため、焦りと不安でいっぱいだった。また、普段の旅行とは違い船に乗ることや電波がないこと、海外に行くことなどすべてが初めての事だったので出発前はクルーズへの期待よりも不安が大きかった。
19. 乗船日前夜の不安で言うと、船の中で日本語が通じないのではないかとという不安と、服装への不安が大きい。服装が決まっている場に行くことが今までなかったので、何を着たらいいのかわからずとても悩んだ。そのため、乗船の直前まで不安があった。ただその不安以上に期待が大きくて、1日の中で服装が変わること、カジュアルからセミフォーマルまでむしろ楽しもう、いい経験をしようという気持ちでいる。
20. 自分が経験したことがなく、想像もつかないことに非常に緊張していた。忘れ物はないか、当日ちゃんとたどり着けるのか、発表はうまくいくのか等、前日はずっと確認をしていた。布団に入ってもなかなか寝付けず、わくわくする気持ちもある反面で、緊張と不安でおなかが痛かった。
21. クルーズに乗ること自体はすごく楽しみだが、他の大学の人たちや企業の方との交流とプレゼンが少し不安である。ゼミの中以外でパワーポイントを使って、自分たちの考えたプロジェクトを発表することは初めてであるため、自分たちがどうしてこの案を提案するのか上手く伝えられるか不安である。乗船するにあたって、事故などは全く考えていなかった。
22. ドレスコードをはじめとして、フォーマルやカジュアルなどの区分がいまいち分からず、自分の持参する服で果たして大丈夫なのかということが一番の不安である。またクルーズといっ

ても一種の船であるから、船酔いするほどの激しい揺れはないのだろうかと少し不安である。4日間ゆったりとした時間が過ごせることは優雅な旅になりそうだなと思っている。

23. ひたすらひたすらに不安だった。まず、横浜すら行ったことがなかったので、たどり着くかがとても不安だった。また、どんな格好にしようかということに結構悩んだ。とくにフォーマルな衣装……。彼氏の家に行くぐらいの服装がいいねと書いてあったから、そのような格好で行こうと決心。あとはほぼ英語でチケットに書かれてあったから本当に理解できているのかが不安だった。
24. 横浜へは夜行バスでの移動なのでバスの中でわくわくしている。一人で横浜という遠出をするのはかなり不安だ。ただ明日からは船の上でいつもと違う生活を経験できることが本当に楽しみだ。また、二日目にはプレゼン大会も控えていてうまくいくだろうかという心配をしてしまう。電話で打ち合わせはしたが一度も会って顔を合わせることはなかったので、時間内におさまりきるかなど不安もあったが楽しみでもあった。
25. 携帯電話が船内では使えないと知り、いつも SNS を見ていたので、船内ではやることになくなると不安でした。長い間船の中で過ごすので忘れものはないか、何を持って行ったらいいかが不安でした。船内のスタッフは英語を話すと聞いていたので、英語が苦手なことが心配でした。しかし、船内であまりスタッフと話す用事はないだろうと楽観的に考えていました。
26. クルーズ船内の雰囲気はどのようなものか、乗船初日にまず何をしようかと期待している。当日、他の参加者や発表グループのメンバーとの顔合わせで何を話そうかと考える。クルーズについて、事前に調べはしたが詳細はあまり分からずにいたので、新しい場所に訪れるという意味で少し不安が残っている。また、大型船ではあるが船酔いがないか少し心配している。
27. 夜行バスで横浜へ向かったため、かなりの疲れがあるので船に入ってベッドで寝転んでゆったりしたい。いい部屋でベッドが体に合うものだと嬉しい。船上ではいつからネットが繋がらなくなるか分からないから色々検索することをおきたい。発表のメンバーではいつのタイミングで集まるべきか。トラブルなく帰ってくるために何をしておくべきか。
28. 乗船日前夜を横浜で過ごしているせいか、不思議と緊張や不安はない。家で準備をしている間は、不安でいっぱいだったが、今は「なんとかなるだろう」とかなり楽観視している。他大学の方々と話すことやクルーズ内での活動が楽しみで、早く明日になってほしい。
29. The main thing I was worried about is food on the cruise. I thought we need to pay for every extra meal we have excepting the meals included in our cards. However, I was wrong that the cruise provides a 24 hours free buffet meal, and the new problem was we dont really have time for extra meal as the tight schedule, including the preparation of the presentation and visiting new areas on the cruise.
30. In previous time, I didn't have any experience inside the cruise and somehow I

got some seasick. But this time, I make some preparation and I feel more comfortable compare to the first time and can enjoy more inside the cruise. I hope I can make more friends through this cruise academy and do well in my presentation.

31. I expected to have a unique experience, and I worried about feeling sea sick
32. Before the departure, I was worrying about the presentation. Because basically my group just had meetings around 3 times, and every time we met we were not really having a conclusion about what we were supposed to do. Therefore I was really worry about it.
33. Nothing special.

#### **5：乗船前にクルーズ客船が目の前に見えたとき、岸壁で眺めたときの率直な感想(規模・スケールなど)**

1. 船が見えてきたときはいよいよ人生初のクルーズ船に乗るんだと言うことの高揚感、あれだけ大きな船を見ることは初めてだったので船のスケールに圧倒された。近づくとき大きさと船の外観がはっきりとしてきたので乗り物を見るのが好きな自分にとってウキウキとした興奮が押さえきれなかった。
2. 自分はいままで、フェリーは何度か見たことかあったか、クルーズ船を見たことかなく、今回初めてクルーズ船を岸壁で眺めたとき、率直に大きい、何人のか乗船できるのだろう、これだけ大きいとかなり揺れるのだろうかと感じた。
3. タクシーに乗る途中、まだ遠いうちにその高い建物を見た。その時は船だとはまったく思わなかった。船の直前に立って、水面に浮かぶビルのようなようである。
4. 想像以上に大きな船である。自分達が乗る船があれだけ巨大な物だとは思わなかった。大きなホテルがそのまま海の上に浮かんでいるようだった。クルーズ船から見たら人間はとても小さく見えるのだろうよ思うくらい、大きな船だった。青と白が使用されているクルーズ船は自分の想像と同じような外装をしていた。しかし、思っていた以上に綺麗な船である。
5. 沖縄の平良港でクルーズ客船自体を目の前で見たことはあったが、今回乗船した規模のクルーズ客船を目の前で見ることは初めてだったので、スケールが違うと感じた。今からこの客船に乗船することを考えた際に乗船前の様々な不安が消え、期待がとても大きくなった。
6. 率直な感想として1回目、2回目に乗った船(ダイヤモンドプリンセス、にっぽん丸)よりも大きな船だなと感じた。ダイヤモンドプリンセス同様、ビルを横に倒したようなフォルムと大きさに圧倒されっぱなしである。大黒ふ頭に止まっているので、途中バスからその姿が確認できてしまい、大棧橋に停泊しているときのような急に目の前に大迫力の船が現れるといった感動はない。
7. 横浜の巨大なビルが海の上に横倒しになっているのではないかと感じた。前回乗船したクル

ーズ船とは規模が違うことは知識としては知っていたが、クルーズ船を目前にした時にスケール感の違いに愕然とした。前述したように乗船前には不安もあったが、目の前にクルーズ船が来たとき、期待が胸を占めた。

8. 非常に多くの人に乗船するのはわかっていたがいざ船を目の前にするとその大きさに驚いた。と同時にこれから自分がどれだけ貴重なことを体験できるのかという現実を再確認できた。船内であれだけ多くの施設がある船はこのくらいの大きさでなくてはならないのだと実感した。
9. 「こんなに大きいのか！」と率直に思った。それと同時にワクワク感があり、これから4日間の船旅でどのようなことが起こり、何が経験できるのかに思いを馳せながら乗船した。友人も同じことを思っていたらしく、初めてのクルージングをどう楽しもうかと話をして、とてもテンションが上がった。
10. ・非常に大きくて迫力があり、中身はどんなのだろうか・船内設備は一体どのようなものがあるのか・部屋がたくさんあるように見え、とてもたくさんの人がこの船に乗っているのだろうか
11. 私は、いままでにクルーズ船への乗船経験があるが、やはり、何度見ても船が目の前に現れると圧倒される。また、MSCのクルーズ船に乗ることは初めてだったので、船頭にあるMSCのロゴマークを見てとてもわくわくしている。さらに、部屋の多くにベランダがついているのがよくわかり、自身が泊まる部屋を想像してより一層わくわくした。
12. 今回は、ターミナルを出てからクルーズ船までの距離が近く、クルーズ船の全体像がゆっくりに見られなかったことが残念だった。ただ、岸壁から見た船は壮大で、見ごたえがあった。
13. 想像よりはるかに大きい。写真一枚におさまらないほどの規模の大きさ
14. MSCの船の大きさ、スケールは想像してたより100倍くらい大きかった。私は神戸港でコンチエルトの船をよく見ていたので、それよりも少し大きいくらいを想像していた。本当に驚いた。
15. シンプルにめちゃめちゃ大きいなと思った。クルーズ船というよりかは、ホテルやマンションが目前にあるといった風を感じた。こんなに大きいものが水の上に浮かんでいるというのがどういう原理なのだろう、すごい技術だなと思ったし、3000人、4000人がこの船にこれから乗ると考えると本当に不思議な感じがした。
16. 初めて見たとき、何十階建てのマンションが何棟も現れたと思い、これで旅をするのかと思うと不思議に思います。近くで見上げれば見上げるほど、上部が見えなくなっていくので、近づくほど規模が大きいことが分かります。その時は、広大過ぎて、1つの街に足を踏み入れると思い、とても高揚します。
17. 写真では何度も見ていましたが大きさに驚いた。はじめ見たときはマンションのようにも見えた。こんなに大きいと海の上で浮くのかすごく疑問に思った。救命ボートが何隻かありましたが、全員乗れるのかなと少し不安に思った。また乗り組む人の多さにもこの船の大きさを思い知らされた。



18. 写真ではクルーズ客船を見ていたが実物を目の前にして、大きさにとても驚いた。スケジュールに朝のジョギングと書いてあったが、こんなに大きい船を1周するだけどれだけ時間がかかるだろうと思った。また、先生から2000人は乗船していると聞いたことも衝撃だった。
19. ちらっとクルーズ客船が目の前に見えた瞬間、そのスケールの大きさに驚いた。ホテルのように、マンションのように、大きな建物が水の上に浮かんでいる。こんなにもスケールが大きい船を見るのは初めてでとても感動する。写真で見る感動とはまた違う、実際に目で見るものは全然違うのだと感じた。シャトルバスの中から見るクルーズ客船もとても大きかったが、ターミナルの外に出た瞬間のクルーズ客船は言葉にならないほどの感動だった。
20. 自分が想像していたよりもはるかにクルーズが大きかった。橋本先生からは、去年のクルーズよりも規模が小さいショートクルーズだと聞いていたため、もっと小さいクルーズ船を想像していた。また、自分たち以外にどれぐらいの人数が乗るかを考えていなかった。
21. 想像以上の大きさで、重さはどのくらいあるのだろう。作ってからどうやって海まで運んだのだろう。全部でいくらかい費用がかかっているのか。実物を目の前にすると、すごく興奮してこれまで以上に出港することが待ち遠しく感じたのである。また、周りでクルーズを体験したことがある人もいないから、帰って魅力を伝えるためにも存分に楽しみたいという気持ちで船に乗った。
22. 今回の集合場所付近を以前も訪れたことがあったのだが、その際に見たクルーズ船は今回乗船したクルーズ客船よりもスケールが小さく、そのスケールを想像しているため、スケールのあまりの大きさに驚くと同時に自身が今から乗るのだと考えると非常に興奮している。大規模な客船はそびえ立つ迫力があり、非常に格好いい。
23. でっか！！！！！！というのが率直な感想だった。なにしろショートクルーズと聞いていたものだから……。 (ショートというのが日数だということを知らなかった。船のサイズかななんて思っていた。) 私はこんなに大きな船を近くで見たことがなかったからひたすらに圧倒された。まるでマンションみたいだなあって。大きすぎて、客室しか見えなかったものだから。
24. 山下埠頭に集合してそこからバスで移動中にMSCと書いてあるクルーズ船を見つけ、今からアトラクションに乗るかのようになくわくしてきた。間近で見ると本当に大きくて驚きが止まらない。船の写真を撮ってきてと家族に頼まれていたのを思い出し、船単体や同室の人と一緒に写真を撮る。想像していたよりも横にも縦にも大きくて本当に来てよかったと思う。
25. 客船がとても大きく、驚きました。また、外装もきれいで豪華だとも感じました。端から端までの長さも気になりました。こんなに大きい船で、どのくらいの量の燃料が使われているのだろうと思った。
26. 写真では事前に見ていたが、実物は思い描いていたものより大きいと感じている。外から見える各客室のガラス戸バルコニーから、これだけ多くの人を収容できるのだと規模の大きさを実感している。クルーズの最上階に施設やプールがありそうである。これからこのクルーズに乗船することがより現実味を帯びてきて、気分が高揚している。
27. 大きくて、この船がどういう仕組みで沈まないのかが気になる。横に救命ボートがたくさん

あるけど、それを使わないといけない確率ってどれくらいなのか。(船の安全性について。) やっと船に乗ってゆつくりできるから嬉しい。乗船するだけでリッチなことしているみたいに見えて面白い。ホテルがそのまま移動するように見える。

28. とにかく大きく、迫力がある。過去に乗った移動手段としての船とは比べものにならない。今から自分はこの船の中で過ごすのだと考えると、気分が高揚する。圧巻すぎて、これだけ大きいと迷わないだろうか、どれくらいの人に乗るのだろうか、とあまりいい感想も浮かばない。
29. I forgot my impression as the cruise was everything in my brain. It is so huge especially we step closer to the cruise. During the gathering at the port before taking bus, I heard some of the experienced students said that the cruise we are going to take is smaller than last time. so i did imagine it smaller.
30. That is so amazing, I still feel very luxury when I saw the cruise before boarding. And the cruise are very huge and have many floors. But I get easier to know all the location of facilities after having my first experience.
31. I was impressed by the size and structure of the cruise.
32. My first impression when I saw the cruise was so happy and felt like it was a dream. I really appreciate the person who invent the boat for the first time, and for the person who extended the function of the boat to be a big cruise which can load 3000 people in one ship.
33. How big the cruise is! I suddenly understood the explanation that i could not understand before seeing the ship.

## 6 : 乗船直後の感想 (自分のイメージしていた内容と比較した「船内の様子 (パブリックスペース、船員さんの態度など)

1. 外観だけではわからなかったきらびやかな内装で違う世界に入ってきたのかと思わせるほどの心境だった。一通り船内を回った際に長い距離を歩いたことでさらに船のスケール感というものを感じることができた。イメージ以上に豪華な造りだったのでそれからの旅の期待感が大きく増したと共に不安感も増した。
2. クルーズ船に乗船する前は、フェリーのような船内をイメージしていたが、実際に乗船してみても船内の豪華さには、とても驚いた。また、船員さんは日本人ではないが気さくに挨拶をしてくれてマナーがいいという印象を受けた。
3. 荷物の預けから乗船まで、船員さんは、日本人でも、欧米人でも丁寧に案内してくれた。船内に入ると、キラキラしている。両側の階段が一番印象である。海の景色が見える部屋はとても感動した。
4. 内装が豪華だった。豪華で清潔感がある船だと思った。思った以上に横に長かったのと、階数があったため、船内で迷いそうな程だった。クルーズに関わる船員さんは、とても笑顔で

陽気な感じであった。そのため、とても話しやすかった。

5. 乗船直後は船内が自分のイメージしていた内容よりも豪華で驚いた。また、場所によって雰囲気の変化していくところを見るのが楽しい。また私が船酔いをしていた際に丁寧な対応をしてくれた船員がいて、優しくしてもらえたことが嬉しかった。
6. 船内に入ります感じたのは意外と狭いなということです。外からみていてエントランスはもっと広いのかなと思っていましたが、意外とこじんまりとした印象を受けた。船員さんたちが有料のドリンクパッケージをすごく勧めてくるのが少しうっとうしく感じた。また、クレジットカードの登録機に長蛇の列ができていて少し不便だなと思った。加えて、外から入ってきたせいなのか船内が少し暗く感じる。
7. 海外経験、海外の方との交流経験がそこまで多くなかったので、言語が聞き取れなかったり、読めなかったりして、戸惑うことは多かった。ただ、慣れればクルーの方との意思疎通も最終的にはできるようになった。また、内装は想像していたよりも煌びやかで驚いた。ただ、個人的にはもう少し全体的に落ち着いた雰囲気の方が好きではあった。
8. 一番に思った感想は普段自分が生活している生活階級とは違う世界に来てしまったという感想だ。あたりを見渡してもどれも普段自分が関わることのない世界の景色であった。船員さんとコミュニケーションするにも一苦労だし、売っている商品もどれも高級なものばかりであり、非日常を体験できた。
9. 乗船直後の船内は予想以上の煌びやかさがあり、階段一つとってもテンションが上がった。加えて、船内自体がものすごく広かったため、シアターやカジノといった様々な要素を堪能しきれぬのか難しいかもしれないとも思った。また、乗船時に出会った船員さんの態度は丁寧であり、少し安心して過ごせそうだなと感じた。
10. ・乗船直後に見た景色がサポートデスクのあるエリアで、ビデオで見た時よりも豪華絢爛で興奮を覚える・船員さんの態度も親切で不満も感じない・エレベーターや階段にも工夫がありすごいと感じる
11. 内装のきれいさ・美しさにとっても驚いている。今回の船は、いままで私が乗った船の中で最も新しく、また、最も内装が豪華だと聞いていたが、期待通りの美しさである。特に、乗船後すぐに見た「吹き抜け」は圧巻で、クルーズならではの非日常的なラグジュアリーな体験をより一層楽しめそう。
12. 船内のメインホールのような場所は綺麗に装飾されていて、想像した以上に豪華だった。船内もきれいで満足だった。船員さんの態度も問題なかった。特に部屋の清掃担当の船員さんは親切で、コミュニケーションも取りやすかった。
13. 乗船した直後、目の前にスワロフスキーの階段がありカードの登録で行列ができています。日本語対応の船員もいて、手短かに登録できる。部屋に荷物を置き、船内探検の際、シアタールーム、カジノ、たくさんのバー、プール、絶景が見え感動。出航前から、パブリックスペースに非常に満足。
14. 乗船してすぐにスワロフスキーの階段のスペースだった。普段の生活とかけ離れたセレブ

感が味わえた。部屋にバルコニーがついており、そこから港を一望することができ、クルーズという実感が湧いた。はじめにクルーズ船のなかを散策したがとても広くて、歩くだけでも楽しかった。スタッフの対応もとても良く、愛想良くしてくれたのでカタコトの英語でもたくさん話したいと思った。

15. こんなにもスタッフさんが気さくな方だと思わなかった。イベントだけでなく普段の食事の時から、盛り上げてくれてより楽しむことができた。船内はとても広く、人が多くあつまるところから、どちらかというと一人でゆっくりと落ち着くことができる場所まであったため、その時の自分の気分に合わせて楽しめた。
16. 私の想像では、フロント等はずっと広いパブリックスペースを想像していましたが、内装はホテルのようで、落ち着いています。ふわふわで柔らかい絨毯の地面、輝いている階段、様々なお店等、綺麗でとても豪華だと思います。また、英語だけでなく、日本語を理解してくださるクルーの方もたくさんいて、丁寧に接客していただき、船員の方とも交流ができると思います。
17. 5階を含め公共スペースは高級ホテルのように輝いていてここが船の上だということを忘れてしまいそうになった。写真で見ていたイメージより広く迷子になりそうになった。船員さんはみな笑顔で目が合うだけで微笑みかけてくださり英語でのコミュニケーションをたくさんとることができた。
18. 船内では英語だけと聞いていたので少し緊張していたのですが、船内のスタッフの方は皆さん親切で私たちの拙い英語にも根気よく対応していただきとても嬉しかった。船内では自分たちの知り合いの中でしか交流がないと思っていたが、朝食などで私たちと同じく乗船している方々とお話しでき、とても貴重な体験ができたと思う。
19. まず、入ってすぐのロビーのようなところの豪華さに驚いた。シャンテリアがたくさんあって、また階段も光り輝いている。やはり写真以上であり、想像以上だ。初めて見る光景はとても綺麗だった。また bar もこんな風にあるのだと驚いた。色んなところにあるものだということが知らなかった。また、船員さんの態度もすごく良い。いつも笑顔で挨拶してくれるし、英語でもコミュニケーションを積極的に取ろうとしてくれて、印象がものすごく良い。
20. 入った瞬間、きらきらと輝く照明やふかふかな床が見えて、豪華なホテルの中みたいだなと思った。また、日本人のスタッフの方がほとんど見られなくて、出発前からもう日本にはいないような感覚だった。どの船員さんも気軽に声をかけてくれて、最初はとても戸惑った。
21. 全てがキラキラしていて、大人の遊園地のような目に入るものすべてが私を興奮させたのである。カジノやプールなどもあり、想像以上のスケールである。廊下で何度も船員さんに会ったが、誰も嫌な態度などしない。海外ではおもてなし文化はほぼ存在していないものなので、あまりサービスについて期待はしていなかったが、この上ないくらいに気遣いしてくれていたのである。
22. 船内に入った瞬間、非常にきらびやかでお城の中に入っているようである。船員さんは皆フレンドリーですれ違うたびに挨拶を交わし、心地よい。乗客同士も気軽に話している様子が

- たびたび伺え、同じクルーズ船に乗った人々は一つの集団のような一体感があるなど感じている。あれだけ広くても乗客が密集して混雑している場所もある。
23. 私が予測していたよりもかなり USJ, ティズニー並みに乗務員のかたがとつても素敵だった。みんなすれ違うたびに何か話しかけてくれるし、最終的には自分から話しかけるぐらいになった。
  24. クルーズカードを見せていざ船内に入ると、今まで見たことのないようなゴージャスさに驚いた。たくさんのソファやテーブルが並べられ光り輝く階段を見つけた。ラウンジでこの豪華さということは、部屋やほかのスペースもさぞ素晴らしいのだと分かった。スタッフの方はイタリア船なので外国の方ばかりかと思っていたが、日本人スタッフもいて安心した。また、外国人スタッフも片言の日本語を話してくれて嬉しかった。
  25. 外国人のスタッフが多く、日本人のお客さんが多いが、大きなトラブルもなくクレジットカード登録の案内をすることができて、すごいなあと思いました。きれいな階段があって、こんなにきれいな階段は見たことがなくて、驚きました。高級感のある船内でとても素敵だと感じました。ピアノもあってすごいなあと思いました。
  26. 予想以上に船内は豪華で、パブリックスペースや各施設内も普通の建物とは違った雰囲気である。船内の広さや階数もとても多い。食事や娯楽のための施設が何種類もあり、数日間滞在しても退屈することがないように考えられている。船員は、日本とは異なってフレンドリーで海外店舗のようである。彼らとの交流も楽しみの一つになりそうである。
  27. 想像していたよりもゴージャスな内装で、高級ホテルにきたかのよう。ライブでの演奏がきけて、その周りでみんなゆっくりしているのをみて、突然バカンスしている気持ちになった。船員さんはとてもフレンドリーで名前を覚えて毎日挨拶してくれるのが嬉しい。船が長くて、何階のどっちに何があるのか全然覚えられないから、3、4日では全然飽きることもない。
  28. 船内は高級ホテルのような感じだ。豪華絢爛というイメージがあったが、自分でも楽しめるような空間である。クルーは、想像していたよりもフランクだ。気軽に挨拶を交わしてくれるし、拙い英語にも対応してくれる。また、想像よりも外国の人が多くて驚いた。日本人はどれくらいいるのだろうか。
  29. As this is my first cruising, everything seems new to me. We embarked on the Deck 5 which is fully covered by shiny diamond and gold. Fancy, is the word to me. Also, I was shocked about it has 18 floors too.
  30. As good as the first time. The staffs inside the cruise are very helpful and friendly. The foods are tasty and delicious. The facilities are complete as five star hotel.
  31. Nothig
  32. My first impression right after I entered the ship, is that it is so luxury. Everything so bright and clean. Once we entered the ship we can feel the elegance of the ship. I feel like this is why people really want to ride a cruise at

least once in a life time.

33. How huge it was and the design inside the ship and many rooms with different activities for the passengers to do.

## **7 : 避難訓練と安全対策への感想**

1. 避難訓練は緊張感を感じるものではなかったので訓練をしていると言う感覚ではなかった。あれだと使い方をざっくりで教えられている感覚でいざという非常事態に乗客が対応できるのかということかなり不安な部分が大きいと感じていた。避難口などは標識を見たらある程度わかるが救命ボートなどの設備はどこにあるのかしっかりとなどする必要を感じた。
2. 避難訓練をあれほどしっかりと行うことには驚いた。飛行機では避難道具の装着の仕方を映像で見るただけだが、クルーズ船では実際に避難道具を装着し想定をすることで、万が一最悪な事態が起こっても対策は万全ないい機会となった。
3. 各階の階段口は親切な船員さんが案内ボードを持っていて、集まる場所はすぐ見つけた。ライフジャケットの使い方もちゃんと教えてあげたが、雰囲気はちょっと余裕すぎだと思う。船にはいろいろな国の人がいるので、本当に事故があった時は混雑になるかも。
4. 避難訓練で実際に船員さんが、装着の仕方を見せてくれたのが分かり易かった。実際に音声でのガイダンスに加え装着まで行う事で、万が一、クルーズ船に何か問題が起きても、慌てず装着できると思った。そして、みんなが飽きないように、手早くスムーズに説明したことも好感度が高かった。終始、船員さんは笑顔で装着を教えてくれていた。
5. 緊急事態に備えて避難訓練を実施していたことを考えると、安全対策に力を入れていると感じた。また、船員の人たちが分かりやすく誘導してくれた点が良かった。他の客船に乗船したことがないので比較はできないが、安全対策が行われている安心感で客船内をより楽しむことができたように感じた。
6. 外国船籍の船は避難訓練を徹底しているなと感じた。2 回目に乗ったにつぼん丸では避難訓練は形だけで、サイレンが鳴っている中みんなでアイスをテラスで優雅に食べていたことが印象として残っている。一方で、1回目に乗ったダイヤモンドプリンセスや今回の MSC スプレントイダはしっかりと避難訓練を行っており、救難ベストの付け方も丁寧にレクチャーされた。
7. 前回の乗船でも避難訓練はあり、今回の避難訓練との差異はあまり感じられなかった。ただ、乗船人数が大きく違い、避難訓練の参加人数も大きく違ったため、避難集合場所等の特定には少し手間取った。しかし、誘導、ライフジャケットの付け方等も丁寧に案内、指導していただいたのでトラブルなく終えることができた。
8. 避難訓練は非常に重要であると感じた。訓練をしている際実際にこれが現実になったらと想像したら自分でもパニックになりそうだった。それをまとめなくてはならない船員さんたちには大きなリスペクトを抱いた。異国間でのコミュニケーションも命がかかった状況で行える船員さんたちは本当にプロフェッショナルだと思った。

9. 避難訓練に関しては、スタッフと乗客の中でギャップがあると感じた。なぜなら、スタッフが一生涯懸命指示を与えていても全員がその指示を周知しておらず、緊迫感を持った訓練になっていないと感じたからだ。今後の安全性を考慮すると、この点はもっと周知を徹底して訓練を行うべきだと考えた。
10. 避難対策はもう少し、厳しめの方がよかった。Voyager に乗ったときは私語も禁止していたのに、今回はそこまで制限していなかったから。横浜港出港の次の日に出港日に参加しなかった人向けにドリルを課していたのは徹底しているなと感じた。
11. 避難訓練への参加の有無がきちんとクルーズカードで管理されており、また、ライフジャケットに関する説明が(ゲストの国籍・母語を考慮して)日本語・中国語でなされていたので、とても安心・新設だと感じた。また、避難場所への誘導も看板等を用いてわかりやすくされていたので、その点も良かったと思う。
12. 避難対策は乗客たちが終始騒がしかったイメージがある。避難器具の装着方法の解説は分かりやすかったが、非常時の集合場所と避難経路、誘導の仕方などもう少し詳しくやっても良かったと思う。
13. 救命胴衣の付け方や、避難の仕方まで詳しく学び、安全対策が非常にしっかりしていると感じた。また、船員の落ち着きが見られた。
14. ブロックごとに同じ場所に集まったが、それでもやはり人が多くて、集まった後にスタッフさんが話してくれていた内容が見えない、聞こえないだった。前もって避難訓練の予告をしてくれていたのでスムーズに移動できた。
15. 船の事故は、起こる確率が低いとは言っても、やはり心配な面ではあったので避難訓練が義務づけられているのは大事だなと思った。日本語での案内もあったので安心できた。ただ、決められた場所に集められて訓練したのはいいが、もし、本当に非常事態がおきた場合、この後どうするのかという疑問は多少残った。
16. 全員での避難訓練が義務づけられていることを知らなかったのですが、ライフジャケットを実際に着用しての避難訓練は迫力がありました。船の周りには、多くの救命ボートが備え付けられていたので、もしものことがあっても多くの人を1度に運ぶことができると思い、安心しました。
17. 避難訓練の時初めは参加しなくてもいいかななどと思っていた。しかし船員さんの真剣な誘導や避難指示をみて慌てて参加した。救命胴衣の着方も、一からすべてわかりやすく説明していただき、初めて着た私でも簡単に着ることができた。一般の人の参加率も高く、安全への意識はみな高く持っているのだと実感した。
18. 避難訓練の案内が英語で理解していなかったため、部屋にライフジャケットが置いてあることやことに集まればいいのか分からなかった。しかしスタッフの方々が素早く対応してくださり私たちも安心して避難訓練ができた。英語が分からなくても簡単な説明で分かりやすかった。
19. 乗客全員の大掛かりなものなので、いざ緊急の時でも安全だと思った。体に身につける浮

き輪も各部屋にあったが、プールやショーなど、部屋以外の別の場所での、アクティビティ中に起こる緊急時には部屋に取りに帰る時間が無いと思うので、どうするのかと疑問に思う部分はあった。私は、避難をする際にエレベーターを使おうとしてしまった為、まだまだ自分は甘いと思った反面、エレベーターの前に船員さんが立っておられて、気づくことが出来たので良かった。

20. 最初に部屋についたとき、一通り見たつもりではいたがライフジャケットがある場所を見落としていた。先生に教えてもらうまでどこにあるのかわからなかった。避難訓練が必ず全員参加で、きちんとカードキー(?)を使って全員そろっているかの確認をしている徹底さに驚いた。また、訓練が始まると、携帯を触ったり写真を撮ったりしている人が注意されていて、真剣さが伝わってきた。
21. 船内全体で避難訓練をするので、どこに避難すればいいのか誘導もありわかりやすかった。一日目に避難訓練を行っていたが、参加し忘れていた人も次の日に行えるようになっており、また部屋のカードによって参加したかどうかわかるシステムが訓練が必須であることを再確認させられたし、良いシステムであると思った。
22. 飛行機に乗る場合にはキャビンアテンダントが緊急時の対処方法を実演してくれるだけで、自らが実際に避難訓練をするわけではないことに対し、クルーズ船では乗客全員が実際に参加するというのは有事の際には有効であると思う。ただ、キャビンに避難用具を取りに行くと現在地からキャビンが遠いと逃げるのが非常に遅れてしまうと感じた。
23. 乗客全員が参加する非難訓練とは、どんまものなのだろうと思っていた。ビデオ映像と着方のみだったので納得。。。何か起こったときのために行ったというのもあり、その時はとても恐怖を感じました。こんな、どこか分からないようなネットもつながらないような海上で放り出されてしまったら・・・と思うと、着方をちゃんと見ようという風に、とても真剣に取り組むことができた。
24. 部屋へ向かう廊下にはEXITのマークがたくさんあり、避難時にもどっちの方向に向かえばいいかが分かりやすかった。部屋にはライフジャケットがあり、ドアには避難経路が図で示されていた。避難訓練は夕食後だったので避難訓練開始前のアナウンスは食事会場で聞いた。いざ避難集合場所に集まるとクルーズカードのバーコードを読み取っていて、出席を確認していた。日本人客は救命胴衣をまだつけないでという英語のアナウンスを理解できていない人もいて、本当の避難時に英語で言われたら私も戸惑って理解できないだろうと思った。日本語でアナウンスしてくれたクルーもいて、避難訓練はスムーズに進んだ。
25. 避難訓練では、人が集まるまでにとっても時間がかかり、また、集まった人たちも全然言うことを聞かなくて、スタッフは大変だなと感じました。避難訓練では、ライフジャケットの付け方を学んだが、だいたい自分で考えたら分かることだと感じました。あまりやる必要性は感じません。
26. 避難経路や救命用具の使用方法を知るためにも、説明するだけでなくクルーズ利用者全員に実施させるのは良い。実際に、船員が救命胴衣の使用方法などを説明していたが、遠



くて少し見づらかった。救命ボートに移動する際はどのようにするのかについて気になる。他のトラブルがあった際にはどのような対策が取られるのか、客室に冊子があればより安心である。

27. 救命胴衣の場所は誰かに教えてもらってないとわかりにくかったかもしれない。訓練では従業員の人が要所ごとに立っていてくれてスムーズに移動することができた。救命胴衣の説明も日本語でもしてくれたのでよくわかった。部屋にいる時は救命胴衣を使えるが、それ以外の時には緊急事態の際どう対応したらいいのか分からなかった。
28. 避難訓練は船内のある場所に集まって行うものだったが、人が多すぎてごちゃごちゃしていた。そのため、ライフジャケットを着けるとき周りの人にぶつかってしまうほど窮屈だった。また、全員に内容が伝わったか分からないので、もう少し全員に伝わる方法で行うべきだと感じた。
29. it was messy to me. It might be not impossible for me to run back room for the life jacket and go to the gathering area when a real emergency on light. However, overall it was good that let us experience the formal way to try the life jacket because airplanes never let us do.
30. All the information of the safety drill and the safety measures of the ship are very complete. The staffs guide all of us in the meeting points and how to use the life jacket. This is a good experience for me.
31. I felt the waiting time for the safety drill was long and the explanation very quick, they just explained how they put life jacket, but I believe the ship's security measures are good.
32. I think it is very important, even though it is so simple, but it is an important point in order to prepare everyone for the worst case. And the way they conduct the safety drill is so impressive. They set many staffs on every places to guide people to the right place for the rehearsal.
33. I thought it was completely safe and had no worries about that, but I understand that we need safety drill just in case something happens.

## 8 : クルーズ船としての船内施設（ハード面）全体の感想(船内施設・施設のレイアウトなど)

1. 施設としては充実していると感じた。乗船中は運動不足になりがちなところをジムやテニスやフットサルなどのスポーツで改善することができる一面はストレスの発散に繋がりクルーズを充実させるのに一役かっていると感じた
2. とても良かったと感じている。クルーズ船か大きいだけあって結構揺れるのではないかと考えていたか、思っていたよりも揺れず過ごすことができたので、ハード面としてはとても良かったと感じている。レイアウトも一つの場所に施設が集まらず色々な場所にあり便利である。
3. 船内施設が完備している。マップが使いやすい、行きたいところはすぐわかるが、トイレだけ

はなかなか見つけられない。もしトイレのマークがもっと目立つと良いかな。

4. 全体的に豪華だ。設置されているテーブルやいすは曲線の物が多い印象があった。柔らかい印象にするためか、もしくは人がぶつかっても痛くない造りにしているのではないか。また、ジャズバーの様な雰囲気のところや、美術館の様な外装の場所もあり、全体的にデザインが統一されていないところがまた魅力的だ。
5. クルーズ船の船内施設全体がすごく高級感があり、本当に乗船して良いのかと感ずくくらいきれいだ。船内施設が充実していて、買い物やプールを楽しむことができたので下船時まで退屈せず、快適に過ごすことができる。普段見ることができないレイアウトが印象的だ。
6. 船内施設で思うことは、アクティビティ施設があまりないなと感じる。また、レストランの座席間隔が少し狭いなと感じることも多かった。また、屋上に近い施設への導線が分かりづらかった。その理由として船内にある地図が小さくて見づらいせいだろう。加えて、トイレの場所も少しわかりにくい。低層階にある施設についてはわかりやすいレイアウトだったと思う。
7. 施設はスポーツや4D 体験等のアクティビティを始め、ショッピング等もでき、非常に充実したクルーズを過ごすことができた。ただ、個人的には前述したように全体的に煌びやか過ぎる印象だ。もう少し落ち着いた雰囲気で楽しめるとより充実した日々になったのではないかな。
8. 船内のレイアウトは非常に高級感の内装で我々の気持ちを高揚させてくれた。また日本では経験することのできないカジノを経験、観戦できたことも自分の中では非常に貴重な体験であった。施設もジム、エステ、マッサージ、図書室、プールなど様々な施設が揃っているだけでなく、様々なイベントも催されていて暇な時間がなかった。
9. どの施設も常に清潔な状態が保たれており、快適なクルージングを過ごせたと思う。また船内がとても広いため、自分がしたいことをするにはどこに行けば良いのかが船内地図からは明確にわからなかった部分もあり、目当ての施設を探し当てることは少し苦労した。
10. 船内の施設に上品さとレトロさがあった。特に乗船した瞬間に見えた光る階段とラウンジスペースは良かった。また、無料でケーキを食べられるエリアが大理石のデザインになっており、ベンチもこだわっていたのはおしゃれに感じた。
11. すでに上でも書いたとおり、内装がとても美しく、いわゆる「インスタ映え」な写真を撮たくさん撮ることができた。しかし、若者の視点から見て、遊ぶところ(アクティビティ施設など)が少し少ないように感じた。特に、今回は寄港地のないクルーズ旅だったので、もう少しアクティビティの施設が充実していると良いかもしれない。
12. 船内は装飾が綺麗で、非日常感が感じられた。また、船の側面についているテッキにも自由に入りができて、広い範囲を自由に行動できたのが良かった。また、ビュッフェなど休憩時の食事が充実しているのが非常に良かった。
13. 船内施設は非常に快適で、別世界だった。船内には様々な施設が用意されていて、若者の味方「インスタ映え」につながる撮影スポットばかりでした。特に、絶景を眺めることのでき

るスペースが屋上にあり、友達と快適なひとときを過ごしました。そこで出会った、船員と仲良くなれたのも素敵な思い出です。

14. 屋上にプールがありとても開放的な空間だった。その場所で広い世代、広い国の人が集まってダンスをしたり、イベントを開催したりしていて、とても良いスペースだった。広くてどこに何があるか覚えることができなかつたが、マメに案内版を設置してあったので迷わずに過ごすことができた。
15. プールや、バー、レストランといっても一つではなく、複数あるので、一つ一つまわっていくのが楽しかった。ジムにいったが、船の先頭にあったため揺れが激しく少し気持ち悪くなったので、あまり運動をすることができなかつた。レストランなど主要な施設はわかりやすい場所にあったため、迷うことなくいけた。
16. エレベーターがどこの階までいくのか、どこが立ち入り禁止なのか分かりづらいときもありましたが、探索していると慣れました。しかし、各エレベーターホールにあった船内図より分かりやすい全体図等を用意していただくと、あまり苦労しないと思います。船内の施設に関しては、船内と思えないほど充実していて、全て回り切れませんでした。
17. 中にボティケアのような施設があるのは知っていたが、髪の毛を切ることができたり、ジムの施設があつたりするのが新鮮だった。また、ウォータースライダーが海の上に届きそうなくらいの規模ですごくおしゃれだと感じた。バーやレストランでは広々としていて、演奏者が各フロアごとにいるのではないかと思うほど、いろいろな店舗で生演奏が披露されていて感動した。
18. 初めてのクルーズだったので他とは比較できないが、3日間では時間が足りないと感じるほど施設がたくさんあり、充実していたと考える。しかし館内図などは分かりにくい箇所があり目的地にたどり着くまでに時間がかかった。
19. まず、単純な感想として、豪華という言葉に限ると感じた。どこを見ても豪華だった。普段の生活とは違うものであり、初めて見るキラキラした世界だと感じた。テレビや雑誌などでしか見ることのない別世界のものであり、夢のような場所で、夢のような時間を過ごすことができて、現実を忘れることができると思った。また、レイアウトも素敵だった。最上階付近では、プールなどの場所は吹き抜けのようになっていたり、海が見渡せるようになっていたり、見晴らしが良くて、素晴らしい造りだと思った。
20. 動き出すまで、船であることをずっと忘れてしまうような豪華な船内だった。プールやジャグジー、シアターなど、あるとは聞いていたがもっとこじんまりしたものだと想像していた。また、船内が広すぎて迷子になってしまうことも多々あった。
21. 映画のセットであるかのようにどれも豪華で、船に滞在するのは4日間と移動するための乗り物に滞在する期間としては長いほうだが、全く4日間では飽きず、むしろまだ足りないほどであった。プールは夜利用できなくなることと船の先頭に行けないことが少し残念であった。全体で評価すると、十分すぎるくらい施設は充実していた。
22. 船内施設が充実しており、バー一つとっても雰囲気の様々なバーが数多くあり、飽きること

はないと感じた。船内が広すぎるが故にどの階に何があるかが覚えられなかったことは船内マップを見れば良いが、このエレベーターからはあの施設に行けない、というように混乱することが多く、同じように困っている乗客も多数見かけた。

23. とりあえず、どこもかしこも全部きらびやかだった印象。バーはくつろげるような工夫とお洒落な雰囲気を醸し出しているし、外に出ればとても素敵な屋外プール。さらに屋内にもプールが。スポーツができるようなスペース、無料で食べられる軽食のお店など、楽しめる施設がとてもたくさんあった。日本ではできないカジノもあり、全体的に日本人が喜びそうな施設作りだと感じた
24. 今回のスマートクルーズアカデミー参加者の顔合わせ後、船内施設を順に案内していただき本当にたくさんの施設があることが分かった。すべてが有料かと思いきや無料のものもあり、私は読書スペース、無料貸し出しのゲーム、カジノなどを楽しんだ。このゲームは野外で行うカーリングのようなもので他大学の方と一緒に遊んで仲良くなることができた。また、夜にはプールサイドにあるバーで自治体の方・他大学の方と一緒にお酒を楽しむことができ、地域特有の話や仕事の話など有意義な時間を過ごすことができた。全体の感想としては、バーといっても場所によつてテーマが違っていてその違いを楽しんだり、夕食を食べる場所は普段いかないような高級レストランの雰囲気で食事を楽しむことができた。私はこのMSC スプレんティダのカジュアル船しか乗ったことがないが、どの施設・場所も豪華で照明やインテリアなどの照明は素晴らしかった。
25. クルーズ船はとても大きいので迷うことが多いです。端の方に行く用事が多かったので、大変だった。船の構造上端の方に大きな施設を作らざるを得なかったのかなと感じました。プールやスパ、カジノやジムなど遊ぶところが多いと感じたが、体を動かすところが多く、ゆっくりするスペースがもつとあってもいいのかなと思いました。
26. スワロフスキーの螺旋階段や、施設ごとに選定された調度品、こだわりを感じる建造やデザインに対して感動した。カフェのようなところは気軽に訪れることができるよう親近感のある調度品で、バーは上品な雰囲気を醸し出すような設計と調度品が設置されている。各所に趣向が凝らされており、それぞれに異なった雰囲気を感じられるようにできていた。
27. まず部屋については満足のいく内容である。バルコニーにてゆったりできるのが心地よかった。ランドリーがあると思っていたが、有料のクリーニングサービスしかなくて困ったので確認不足であった。遊びの施設があったが、借りてもどこでやったらいいかわかりにくかった。インテリアは高級感があり素敵。アメニティはもう少しあったほうが良い。シャンプーなどの質が合わなかった。
28. バーやレストラン、カジノなど乗客が楽しむことのできる施設が多く、レイアウトもその施設によって様々だが、全体的に高級感があつた。ジムやエステなども備わっており、誰もが楽しめるような空間だと感じた。スポーツする施設や複数人で遊べる施設がもう少しあれば嬉しかった。
29. Honestly, for a 4 days trip, the facility of the cruise ship is more than enough. I

have not been to all of the places yet. The place I like the most and I went the most was the bolabola restaurant, 24 hours buffet restaurant. Even though only fruits remain in the service in the midnight, but almost all of the spare time I have, I spent over there with my friends and port officers.

30. The facility of the cruise ship are very complete and they designed with European style. The style give people a very vintage and luxury feel especially the art lounge. Other facilities also very nice in design and overall is good.
31. I was impressed because inside the cruise it is possible to do several things.
32. For me the facility of the cruise is so good. We can enjoy the swimming pool, gym etc for free and many times. I think this is the best point of joining cruise. They are not only preparing facility, but they also prepare event by utilizing the facility on the cruise
33. The facilities were great, so somehow i forgot that it was on the ship. It got me thinking that how people build these kind of thing in a moving vehicle.

**9 : "船内サービス(ソフト) の感想 ①「レストラン・カフェ・バーでのメニューについて」、②「レストラン・カフェ・バーでのサービスについて」、③「キャビン清掃、ホテルレセプションについて」、④「カジノについて」、"**

1. メニューの数じたいは豊富で飽きることはなかった②サービスは普通の接客であったがやはり英語での意志疎通になっているので厳しさも感じた③清掃は日本のホテルと変わらないレベルだった、フロントは日本語が良いと言うなら日本語のレベルが高い人がいてほしかった
2. メニューはイタリアの船ということもありピザやパスタなどを楽しめた。②ご飯を持ってくれたりお湯の出し方を教えて下さったりして非常に船員さんのサービスが良かった。③清掃もその都度チップを払わなくても親切に対応していただいた。④ティーラーが優しい方で初心者にもやりやすい印象だった。
3. 飲食の種類は結構多くて、バーでのメニューはドリンクの中身もよく説明されるのは助かった。船内のスタッフさんは英語、日本語、中国語もできて、本当にすごいと思う。毎日の掃除もきれいになっている。クレジットカードを登録する時はよく説明して、うまくできた。カジノのルールが分からないから、やってないけど、他の人を見て面白そうな感じ。
4. レストランのメニューは分かり易かった。カフェやバーも日本語のメニューであったため、理解することが出来た。②船員さんは全員気さくで話しやすかった。日本語の翻訳アプリを使って面白い事を言ってくれた。しかし、たまにタップウォーターが伝わらないのに苦戦した。③清掃は綺麗だった。毎日綺麗なお部屋で過ごすことが出来て良かった。
5. レストラン・カフェ・バーでのメニューは、種類が豊富で下船時まで飽きることがなかった。

- ②レストラン・カフェ・バーでのサービスは丁寧で良かった。③船内も客室もきれいで過ごしやすかった。④カジノは利用していないので感想はない。
6. レストランのメニューは美味しそうなものばかりで良かった。強いていうなら、デザートが甘すぎるものが多かったので、フルーツ以外にも甘さが控えめなものがあると嬉しかった。②サービスはあまり良い印象ではなかった。レストランにおいてもバーにおいても店員さんと呼んでもなかなか来てくれないということが何度かあった。③キャビンの清掃はとても行き届いていたと思った。夜中に船内を一通り清掃しているのをよく見かけた。ホテルレセプションは利用していないためわからない。④カジノ日本ではできない経験なのでとても楽しかった。
  7. メニューについては自分が利用したレストラン、バー、ビュッフェのものはおいしく、満足のいくものだった。ただ、夕食や昼食をとったレストラン会場は人数に対して狭く感じた。食べる時間を人によってずらす回数を増やす等、もう少し空間的余裕をもって食事をしたかった。清掃等については不満に思う点はなく、カジノは利用しなかった。
  8. メニューに関しては非常に豊富なラインナップであり普段自分が関わることのできない商品にもお目にかかることができた。②サービスに関しても非常に良く、客のことを非常に思ってくれる最高の対応であった。③清掃に関しても毎日とても綺麗に清掃してくださり快適に過ごすことができた。④カジノは日本で経験できないので今回のクルーズで非常に貴重な体験ができた。
  9. レストランのメニューは私にとって食べたことのないメニューが多く、どれも食べてみたいと思えた。メニューは基本的に魚・肉・野菜がどれも取れるようになっており、友人と何を食べるかで話が盛り上がり、お互い味の感想を言い合うことで毎回楽しい食事ができたと思っている。ジムの隣のカフェでは、メニューに載っている写真の商品がイメージとなっている商品があり、それが飲みたかったので、その点は少し残念だった。②レストランのサービスに関しては、若干注文に来るタイミングが他のテーブルと比べると遅い時があり、その点には不満が残る。しかし、接客してくれた方々は良い人ばかりで、食事後もフランクに接してくれたことは好感が持てた。カフェのサービスに関しては、店員の方が慌てていたのか会計に手間取っていたのが印象的だった。③キャビン清掃では、細かいところまで毎回綺麗にしてもらい、部屋での生活やミーティング等も快適に行うことができた。④私はカジノでブラックジャックを体験した。ディーラーの方は初心者の方にもスピードを合わせてくれ、楽しく過ごすことができた。また、意外と日本人の方も多く、見知らぬ日本人とも交流できる良い機会だったと思う。
  10. メニューは肉魚野菜バランスが取れていた。さらに、和食や中華のほか、ベジタリアンやヴィーガンのメニューも用意しているのは非常に良かった。レストランは多くの人が入って大変なように見えるが、水をリクエストした時はすぐに用意してほしかった。散らかったベッドの上でも服をたたんでくれて有り難いと思った。また、ダンスを屋外で行い、夜遅くになっても帰らない人が多いからなかなか掃除がしにくいだろうなとも思った。いろんな種類があり、見て

いるだけでも楽しめた。また、今回初めてチャレンジしたがティーラーが厳しく最初の一回しか勝てなかった。

11. 種類が豊富だったように思う。また、横浜→上海という東アジアクルーズだったこともあり、ご飯(ライス)が今までに乗った船に比べて美味しかった。②サービスに関して、特に不満は感じなかった。③清掃もよく行き届いていた。特に、真夜中に行われていたきめ細かな清掃には脱帽。④ゲーム中分からないことがあったら丁寧に教えてくれて、初心者も参加しやすかった。
12. 昼食のメニューは少なかったと思う。もう少し種類を増やしてほしい。②サービスは良かった。ただ、飲み物に関するやり取りが手間取った。③ホテルのレセプション、キャビン清掃については非常に満足だった。室内を散らかしてしまってもきれいに片付いており、アメニティも充実していた。④やり方がわからず、ルールもわからなかったのでハードルが高かった。
13. フルーツが甘くておいしかった。②船員が笑顔で出迎えてくれて、とても親切だった。③定期的に掃除を行ってくれて、タオルもまめに替えてもらった。④とても楽しかった。普段では決してできない貴重な経験をすることができた。
14. 充実していた。バイキングやコースなどで選択するものが多かったので、自分の好きなものを好きなだけ食べることができということも満足感を与えた。2 頻りにドリンクを聞いてくれたのでドリンクで困ることはなかった。コース料理は出てくるのが少し遅かった。3 清掃はこまめにしており常に綺麗で気持ち良く過ごせた。4 カジノに行ったのが始めてなので、比較は出来ないが、スタッフも慣れており、飲み物を置くスタンドなどもありたくさんの人とか買われたので楽しかった
15. 毎日色々なメニューを楽しむことができた。イタリア船ということでピザが本格的で美味しかった。②スタッフの方が次の時から顔を覚えてくれたりして感動した。③毎日2回の清掃があり、気持ちよく部屋でくつろぐことができた。④大人の遊びというイメージがあり、ルールもほとんど知らなかったが、色々教えて頂いて、上限を決めてやれば、すごく楽しめるなと思った。
16. 選びきれない程のたくさんの種類があり、これらが全て食べ放題なのかと何度も疑いました。滞在していた4日間でも全種類制覇することも難しく、大変幸せな状況にいと改めて実感しています。②気さくに挨拶やレストランではカメラサービスもしていただき、彼らの存在がいたからこそ、乗船客が快適に過ごせたと考えます。③1日に2度も清掃をしていただいていることを知らず、どの点においても清潔で、大変快適に過ごさせていただきました。レセプションの方々も困っているとすぐに声をかけてくださったので、問題なく過ごさせていただきました。④初めてカジノのルールも知り、体験させていただきましたが、今までテレビの中でしか知らなかったもので、私も大人になったのかと改めて実感させられる貴重な経験になりました。
17. 3日間の中で朝、昼をバイキングで食べたがすべての種類を食べることができないほどのメニューの多さにおどろいた。ティナーは毎回どれを選べばいいか迷い、メインを2種類選

折した。和洋中がそろっていたり、イタリアンナイトなどの日もあり毎日料理が新鮮に感じた。  
②サービスはすごくよく、バイキングやディナーでメニューを迷っているとアドバイスやおす  
すめを教えてくださいました。③私がクレジットカードにお金がうまく入れることができなくて困  
っていた時に受付の方がすぐに対応していただきました。④カジノは初めての体験ですごく緊張  
した。共通語が英語ということがおどろいた。

18. メニューはたくさんあり様々な国の人が食べられるように種類がたくさんあって楽しめた。  
②常にスタッフの方がおられ、困ったことがあっても迅速に対応していただいて気持ちよく  
利用することができた。③テポジットの件で受付の方に対応していただいた時、日本人のス  
タッフの方が通訳して対応して下さりとても安心した。④初めての経験だったが、とても楽  
しめた。
19. レストラン・カフェ・バーのメニューについては、種類が多くて、気になるものが多くてとても  
良かった。バーのドリンクは美味しい上に見た目もおしゃれだった。時間に関係なく、無料で  
いただけるスイーツの場所もとても美味しくて、また居心地の良い場所でほとんど毎日行く  
くらいとても良かった。②また、サービスについてもスタッフの方が気さくで丁寧でとても  
良かった。どこのバーでも、生演奏や生歌で、雰囲気があるものだった。その空間で、お酒  
が飲めるのもいい気分だった。③部屋の清掃もこまめに行ってくれていて、タオルも頻繁に  
取り替えていただけてありがたいと思うことが多々あった。廊下などですれ違う際にも明る  
く挨拶してくれて気持ちよく感じた。④私は、カジノに興味があったが、実際にすることはで  
きなかつた。しかし、見るだけでも楽しめるもので、している人たちが楽しそうだなと思っ  
ていたので次に機会があった際には絶対にやりたいなと思う。
20. カフェやバーはまず営業時間が非常に長く、時間を気にすることがなく利用することができ  
た。バーのお酒の種類はどこに行ってもいつでも一緒であったが、ケーキの種類は日によ  
って変わっていたので、毎日選ぶ楽しさがあった。清掃については、ホテル並みのクオリテ  
ィーであった。最後に、カジノについては、初めてギャンブルというものを体験した。ルーレ  
ットに行ったのだが、球を投げる人にもうまい下手があるらしく、勉強になった。ギャンブル  
にはまってしまう人の気持ちが少しわかった。
21. どれもおいしかったし、レストランできちんとしたディナーが食べられて、ビツフェでマナー  
など気にせずに自分の好きなものを好きなだけ好きな時間に食べられるというどちらも楽  
しめるという点がすごく私はクルーズのイメージである豪華という点に当てはまっていると  
感じた。②頼みたいと思ったときは、すぐに船員さんから話しかけてくれるし、嫌な顔せず  
に持ってきてくれたり、片づけたりしてくれるのですごく気持ちのいい接客である。③船が動い  
ている間も窓や廊下を掃除している姿を何度も見かけて、清潔さを保ってくれていることを  
感じる事ができた。④結局タイミングがなく遊ぶことができなかったが、想像していたより  
も悪い印象はなかった。次に乗る機会があれば是非やってみたい。
22. 非常にメニューが豊富であった。ただ数多くあるバーについては、店舗ごとに限定のメニ  
ューを出すなど少しメニューを変えるとより魅力的であると感じた。②非常に満足③キャビン



を出るごとに毎度清掃に入っただき、常にキャビンがきれいに保たれており、ありがたかった④初めてカジノというものに触れてルールを周りの人に教えてもらいながら参加したが、複雑なルールのものには参加することに少し抵抗があり、初心者には少しハードルが高いと感じた。

23. メニューについては文句ひとつもない。モーニングでは様々な国のご飯が用意されていて、選べないほどであった。カフェではたくさんの種類のコーヒーがあり、どれもとても美味しかった。サービスについては、乗務員によりけりという感じであった。ただ言えるのは、ティナーでのサービスは微妙。最終日はみんなフォーマルな衣装を来ていたけど、このウェイトレスの対応のレストランなら普段着でもよいくらいだと感じてしまった。バーがとても多いことにびっくり。普段お店のバーはとても入りにくいが、今回は開け放たれていたので利用しやすかった。ホテルの清掃については、とても感謝している。いつも散らかして部屋を出るのだが、掃除のおじさんはいつも綺麗にこやかに、そして話しかけさえしてくれた。カジノは正直、コインゲームしかやっていない。しかし、初心者でも出来るような雰囲気なのが良かった。カジノのボーイさんはすごく親切だった。
24. せっかくクルーズ船に乗るからには日本食は食べずに他の料理を楽しもうと思っていた。レストランでの夕食は毎日なかなか決めきれないほどどれも美味しそうで、二日目・三日目は複数頼んでしまった。コース料理は久々で慣れないナイフとフォークで料理を味わった。お箸も用意されていたのが嬉しかったが、今回のクルーズではほとんど使わなかった。朝食・昼食のバイキングも豊富なメニューで毎日おなががいっぱいになるまで食べた。14Fのビュッフェは私にとっては迷路のように広がったが、多くの種類のメニューを楽しんだ。②ビュッフェでは、たくさんのスタッフの方が話しかけてきてくれて、こちらも英語で返した。英語はつたなかったと思うが笑顔でいたらなんとかなるということが分かった。食事中キッチンスタッフの仕事を見ていたが、食事が少しなくなると新しいのを出していて、この船にはどれくらいの食料が積まれているのだろうと思った。③毎日二回部屋の清掃をしていただいて、気持ちよく過ごすことができた。部屋を荒らしたまま外に出てしまうこともあったが、帰ってくると机や洗面台の上の物はそのまま、ベッド等をきちんと清掃してくれてありがたかった。エレベーターの横にある階段などの鏡はいつもぴかぴかで、私たちが移動しているときもスタッフが掃除してくれているのを見て、感謝の気持ちでいっぱいだった。フロントは乗船時のクレジットカードの登録でしか利用していないが、日本語を話せるスタッフがいて問題なく行えた。④初日にカジノを見学したときは、キラキラと輝いて見えた。三日目にルーレットをやらせていただき、カジノの面白さが分かった。また、コインゲームなどもあり、ゲームセンターの大人版だなと感じた。
25. レストランなどのメニューは種類が多く、とても良かったです。デザートはとても甘く、これが外国の味かあとと思いました。サービス面では、割と雑で少し面白かったです。カジノについては、ティナーが外国人で、ルールがよく分からない私にとっては取っつきにくいものでした。しかし、分からないことは、スタッフの方が親切に教えてくださってありがたかった

です。

26. 場所によって異なる食事メニューがあり、それも豊富なので良い。②について、すぐに食事後の食器を片付けてくれ、何かわからないことがあると丁寧に対応してくれた。夕食のコース料理では、次の料理がなかなか運ばれてこないときがあった。③について、レセプションには日本語対応の船員がいて助かった。清掃も行き届いていた。④について、ティーマの対応が親切であった。
27. レストランのメニューについては特に困ったことなどはなかったし内容も従業員さんが教えてくれるのでよかった。人によってメインで選んだ料理の肉の枚数が異なっていたのはなぜなのかわからなかった。②大変良かった。名前を覚えてくれていてコミュニケーションが楽しかった。③不快なところはなかった。通常どのタイミングで清掃が入るかわからなかった(知らなかった)のでカードを出し忘れてきれいになってびっくりするところがあった。生理用品のごみ箱は毎日袋を回収してもらえるとよりうれしい。④ルールを知っている人に聞いてしかできなかったので2種類しか楽しめなかった。簡単なやり方だけでもどこかに書いてあると初心者も楽しめる。
28. レストランの味はそこそこだったが、毎日違うメニューから選べるのは良かった。ビュッフェは、和食やフルーツなど多彩な食べ物が置いていてよかった。②常に食べ放題のビュッフェが開いているのがよかった。③キャビンの清掃はとても丁寧にされていて気持ちよかった。部屋に帰ってくると、毎回タオルなども補充していただいて不便なく過ごせた。④カジノはとても楽しかった。日本では味わえない雰囲気味わえたと思う。あまりハマりすぎると危険なので、適度に遊べてよかった。
29. Menu at the gourmet restaurant is good, but I think buffet restaurant is better than it. I haven't tried the cafeteria yet, but I will taste all of the food next time, such as the gelato on the Deck 14 and the bakery on the Deck 6. 2. The services are awesome, especially when we became friends with almost all the waiters who serviced our area. They showed us different kind of napkin origami. 3. Everything is fine, they cleaned my room up everyday. 4. I have no idea, I did not play, but the shimonoseki port officers shared their experience to me, fantastic but hard to earn money, more like doing donation to the cruise.
30. The restaurants inside the cruise provide different menu everyday and having a good view of sea. The view design is very good and comfortable. 2. Services inside the restaurants are good and all the staff are very helpful and friendly. 3. The room services are amazing, they clean the room not only once per day but 2 to 3 times per day. 4. The casino size is not big and the table games are limited.
31. The menu was really good, because restaurants is the best place of a cruise where travelers can taste various different foods. The staffs were attentive and helpful. The cabin cleaning was also good. I did not experience the casino.

32. The menu is so satisfactory us. They have 24 hours cafeteria and we can eat whenever we want and the foods are also fit with the time. At late night they prepared light food, like pizza. In the morning they prepared many kind of breakfast so that the customer can choose any style of breakfast as they want. 2. The services is really good, the staffs treated us like a friend, we really like it. make us feel warm on their service. 3. the cleaning is the same like the hotel, it is really good, but if they can, stop changing the towel since we are working on saving water and decreasing on the usage of detergent (global warming) 4. the casino, I did not try it, because I think it is not a good place for me to try now, but I would like to try when the right time is come, it looked so fancy and comfortable
33. The menu was great and I was really impressed that the restaurant was opened 24 hours. 2) The service was nice, especially during the dinner course because there were a lot of staffs who were Indonesian and one of my friends was Indonesian. Therefore, the service was extra nice. 3) The hotel reception and the cabin was nice. They gave some advice about where to go and which floor was the place. 4) I did not get the chance to use casino services.

### 10 : 船内の SHOW やエンターテイメントの感想【船内鑑賞イベント全般、プロダクションショー】

1. "show は正直、初日の演目はすごいとは思えなかったが日に日にレベルが上がっていき楽しみになっていった。アクロバットなものに関してはどれも釘付けになるものでずっと見ていられると感じた。あのような技術は習得に多くの練習時間を割いているんだなと感じるものだった。"
2. "船内のショーは三日間違ったショーで、ミュージカル風なショーやマシツク風なショーであったりと色々な演出で私たちを楽しませていたたいて、見ていてまったく飽きないまた見ていたいと思えるようなショーである。機会があれば是非また見たい。"
3. 夜のショーをよく楽しんだ。特に、最終日のショーはとても感動した。プールでの健康体操やゲームとかは面白かった。司会者は三ヶ国語で紹介して、誰でも参加できる。
4. SHOW は、日替わりで様々なテーマを取り扱っていたので見ていて飽きなかった。また、SHOW に出てきた、歌手はとても声量があって、聴いていて心が震えた。特に最終日の曲を聴いて、とても感動しました。またこのようなショーを見たいと思いました。SHOW に出ている人は、みんな体が柔らかく、そしてパフォーマンスも美しかったため、さすがプロだと思いました。
5. 船内の SHOW は普段見られないような演目が鑑賞できてとても楽しかった。また、最終日に SHOW に参加していたキャストの方々との記念撮影ができたことが嬉しかった。毎日異な

る演目を鑑賞できたので飽きずに過ごすことができた。

6. 船内の劇場はすごく広くていいところだなと思った。しかし、ショーの内容自体は1回目に乗ったダイヤモンドプリンセスのものよりは見劣りする感じがした。また、3日間とも演目が似たような内容だったことも少し残念な要素であった。ショー以外に何か見てみたいと思うエンターテインメントがなかった。もう少しエンターテインメントで楽しめる要素があったらいいなと思った。
7. 日々を普通に送っていたらなかなか出会わないようなショーやエンターテインメントに触れることができ、非常に有意義な体験ができた。そもそも自分では自発的にショーやエンターテインメントを観に行くことが少ないので、そういった世界を知れた今回のクルーズは、そういった意味でも新しい出会いができたものだった。
8. 船内でのショーは毎回非常に作り込まれていて非常にエキサイティングなものばかりであった。毎回同じ内容ではなく、毎回その決まったテーマの世界の中に実際にいるかのような気分であった。司会の方も喋りが上手で我々のテンションを非常にうまく高めてくれた。
9. シアターでのショーは毎回異なるテーマとなっており、毎晩新鮮な気持ちで観ることができた。特に、三日目の晩のショーでは演者の方々がサプライズをしてくれ、あの時の光景は今でも鮮明に覚えているほどだ。また実際にやってはいないものの、スタッフの盛り上げもありプール脇で行われていたミニゲームも見るだけで楽しかった。
10. "非常にアクロバットな演技が多くなっており、揺れる船内でこんな演技がよくできるなと思った。もっとジャンルの違うショーも見てみたいとも思った。船内のいたるところで楽器を弾く人がおり、通るたびにいろいろなジャンルの音楽が聴けて良かった。ラウンジごとにいらっしやっただけで曲数も多かった。"
11. サーカス団の演技はどれも素晴らしいものばかりだったが、どの夜のショーも割と似ていて、少し退屈な部分もあった。個人的には、マジックショーが無かったのは少し残念に思う。ただ、最終日の演出にはとても感動し、「まだ帰りたくない」「このままずっとこの船に乗ってほしい」と強く感じた。
12. ショーは見ごたえがあったが、3夜ともショーの内容が似ていたもので、正直すべて見なくても良いと思った。屋上のテッキで夜にあった、生演奏で踊るエンターテインメントは楽しめてすごくよかった。
13. ダンスやエンターテインメントも大好きなのでどのイベントにも参加しました。毎度感動させられて、とても楽しかった。また、自分もこのような、人を笑顔にさせる仕事がしたいと思った。
14. 1日目のショーは正直、眠たくなってしまった。よくわからなかった。最後の日のショーはクオリティも高く、映像、歌、ダンスなど、全てに一貫性がありこちらも舞台の一部になった気分でのしめた。
15. 毎日違ったショーが行われていて、規模が大きい船ならではの知り、ラッキーだなと思った。日に日にショーのクオリティが上がっていて、最終日のメッセージは感動して涙が出そうに

なった。お酒を飲みながらメインホール？でピアノや歌をたのしむことができ、素敵な時間を過ごすことができた。

16. 船内のショーは、日を追うごとに迫力が増し、瞬きをするのも惜しいぐらいでした。特に印象的なのは、最後の日のオペラ歌手の方々が歌われている時で、その時はずっと鳥肌が立っていて圧巻の一言でした。また、今日で終わりなのかと寂しくもありました。どのエンターテインメントも船内のクオリティーとは思えないぐらい素敵で面白くて、感激しました。
17. SHOW は三日間すべて見た。最終日の SHOW は感動して鳥肌が立った。本格的な SHOW は人生で初めて見たのでこんなにリアリティがあり危険な技などを披露するのだと驚いた。また、カジノに出入りし、遊び方を教えていただいた。テレビやドラマでしか見たことがなかったので実際に大金を稼いでいる人を見て衝撃を受けた。
18. 3 日間参加したがどの回も心踊らされるもの、同じ人間なのかと驚かされることもありとても満足した。一番印象に残っているのは最終日の歌で、生で歌声を聴くのが初めてだったのでとてもいい経験だったと思う。
19. 3 日間別のショーを見ることが出来て、どれも面白かった。想像以上にのショーでかつよかった。最終日には、キャストさんがドアの外の出口にいらっしゃって、写真も一緒に撮っていただけて、直接触れ合える機会が嬉しかった。ロープで上に登って行ったり、輪っかにぶら下がっていたり、体がものすごく柔らかかったり、筋肉がすごくて、人を簡単そうに持ち上げたりと、目が離せないような内容であり、毎日楽しませてもらった。
20. 夜のショーがシアターで行われると聞いて、はじめは映像を見るだけだと勘違いしていたので、実際に人が出てきて驚いた。また、毎日ショーのセットががらりと変わったり、地面でのパフォーマンスのみではなくロープが垂れてきたりと想像していたよりも大規模であった。
21. 三日間内容が異なるショーを行うことを知らなかったなので、三日間飽きることなく楽しめた。最後の日の船員さんに感謝を伝える演出はとても感動したし、これほどまでに多くの方が自分たちのクルーズ体験を楽しいものにしてきていることを改めて実感する機会であった。あれほど迫力のあるパフォーマンスが観られることも滅多にない機会なので、本当に感動した。
22. 3日間ショーを鑑賞させていただいたが、毎回コンセプトや内容が異なり見応えがあった。基本言葉が無くとも動きだけであれだけ人々を感動させられるというのは、それだけエンターテインメント性が高いということだと感じている。舞台でのショーのみならず、客席までキャストがやってくたり、開演前にもエンターテインメントの要素を盛り込んだりと終始楽しかった。
23. ショーはとっても良かった。もともとショーを見るのが好きだというのもあるが、このショーの一押しは、体を使った離れ業。また、男女によるセクシーな演出もとても感動した。初日は船が動いていなかったが、それ以降船が揺れている中でのあの演技。普通のステージでやるのにもとても骨が折れるに違いないのに・・・、本当にすごいと心から感じた。
24. ショーは一日目と三日目の二回見た。ほとんど英語はなく見たり聞いたりすることで感動で

きるものだった。ダンスや力技など優雅なものから力強いものまで豊富な内容で両日とも素晴らしかった。特に最終日の演目は一日目よりも豪華で最後のありがとうという言葉が本当に嬉しかった。出航時間には 14F のステージで音楽が流され、クルーズが始まるんだなと感じた。

25. ショーは本格的なもので、驚きました。歌や踊り、空中ブランコやアクロバットのような様々なことが見られていい経験ができたと感じました。シアターがとても大きくて、椅子やステージなども、本格的な劇場のようでした。船が揺れたときにも、パフォーマンスが乱れることがなくパフォーマンスのすごさに圧倒されました。衣装やセットもこだわっていて、世界観を楽しめました。
26. ショーやエンターテインメントは毎日異なるものが開催されていて見ていて飽きることがなかった。初日のショーはある映画のオマージュであったが、私は鑑賞したことがなかったからか世界観があまり伝わってこなかった。新体操やバランス感覚を用いた演者が出てくる場面は興味を持って鑑賞した。ショーにミュージカル要素があればさらに楽しめそうだと感じた。
27. ショーに関しては面白かった。どこが拍手するタイミングなのかわからなくて、もっとパフォーマンスに声援を送ればよかったと少し後悔している。やりすぎだ、と思う衣装だったが、人に伝える時に「足りなかった」よりも「やりすぎ」くらいするべきだということに気づいた。演者の真剣さが、見ているだけで伝わって、自信を持つことを大切にしたいと思った。
28. 3 日間ショーを觀賞したが、きらびやかで楽しかった。ショーが始まる前も演者の方が客席付近でパフォーマンスをしていて客を退屈させない工夫が素晴らしかった。また、最後のショーの後、演者の方々に「一緒に写真を撮ってほしい」とお願いしたら快く了承してくれたのが嬉しかった。
29. YES!!! The performance was incredible. The arrangement of the main 4 groups - the roping group, strong men groups, soft bone girls and the singers, under different themes have pushed the show to the best. In my recollection, the soft bone girls are the best, they perform different impossible body posts and i felt so painful when they used chin to support the body for turning around.
30. The entertainment show is different with last November and this time give me a surprise feeling about the show. All the performance of the three days are amazing and nice. The design of the stage and also the make up and clothes of the talents are good.
31. I really enjoyed. I could see singers, acrobats and dancers. Every show in the theater delivers the same emotions as a Broadway show.
32. I think the entertainment level had been increased since the first night. I like the entertainment so much, they have many talented people and they utilize the people on different performances, I think the way how they prepare the performances is really good, I do also like the stage setting, the decoration, it

looked so fancy and the combination of the color on the stage and the performers are so matched

33. It was great because they had to perform on a moving vehicle, i could see how hard they practice through the performances.

### 1 1 : 船内の施設での体験に関する感想（ジム・ゲームなど）や体験型イベント(ダンス PARTY・ビンゴなど)の感想

1. 狭いながらテニスなどができたので体を動かすことは船上ではとてもストレスの発散になった。ジムにも足を運んだが思った以上に器具も揃っていて充実したトレーニングを行うことができた。自由な時間がもう少し多かったら普段と同じようなトレーニングをしていたと思う。
2. 船内ではジムを利用した。正直、船内にあるジムにそこまでは期待はしていなかったが、実際に利用してみると、マシンの数の多さに驚きとても満足した。追加でベンチプレスがあるとより良いと感じた。
3. 14階でゲームマシンを楽しんだ。一回で3ドルという値段は少し高いと思うが、面白かった。ダンスバトルと最終日のダンスパーティーを見に行つてなかなか人気があった。こんなイベントは初めて、いい経験だ。
4. エステはとても気持ち良かった。心地よい音楽が部屋の中に流れていて、あの空間にいられたことが幸せだった、エステしてくれた女の人も優しかった。また、ボーリングをした、玉が小さく扱うのが難しかったが、クルーズ船の中でやるという事が珍しかったため面白かった。また、簡単なダンスと一緒に踊ったこともやってみると結構楽しかった。
5. 船内体験型イベントには参加していないので感想はない。
6. MSC スプレんティダはすごくゲームやアクティビティがやりづらい船だと感じた。卓球などを行う際も遠くのレンタルスペースまで器具を借りに行かなければならなかった。今までの船であれば、ゲームスペースに行けばすぐにプレイできた。また、船員さん同士のスケジュール確認ができていないため卓球器具を借り、卓球ができるといわれ卓球場に向かったにもかかわらず、卓球場では船内の卓球大会を開催していて卓球ができないということがあった。
7. 自分は二日目、体調不良で寝込んでいたため、あまり船内施設での体験や体験型イベントは参加できなかった。しかし、面白そうなゲームや卓球大会など参加してみたいと感じる魅力的なイベントは多数あったので、今後クルーズに参加する機会があれば、イベント等にも参加して体験してみたい。
8. ジムに関しては一度行ってトレーニングをしたが船内でのトレーニングはあまりいいものではなかった。先頭に位置していたこともあり揺れがひどくトレーニングをしながらその揺れを感じると気持ちが悪くなってしまった。船内でのトレーニングは控えようと思った。
9. 船内ではジムやボウリング、フットサルを体験した。ジムではランニングマシーンで汗を流

したが、ジム自体が船頭にあったため酔いそうになり、結局その一度しか行かなかった。また、船内には簡易的なボウリング場があり、他大学の学生と一緒にボウリングをしたのはいい経験になった。フットサルではそれに加えて教員の方とも交流したため、楽しかったと同時に貴重な思い出にもなった。

10. ダンスは今回も非常に楽しむことができてよかった。また、ローマとエジプトに分かれて一般人を参加させる形式は非常に盛り上がるものだったと思う。屋外プール横のステージで夜に踊っていたが、風が吹いていて暑くならずに踊ることができたが、雨の場合にはその日のイベントが中止になりそうな気がした。
11. ジム・ゲームともに1回ずつ利用・参加した。ゲームでは、ボールを得点の書いた穴に入れるという単純なものだったが、クルーの雰囲気良くとても楽しめた。ただ、どのゲームも毎回参加者の長蛇の列だったので、もう少し数を増やせば良かったと思う。また、ダンスPARTYでは、いろんな方々との会話・交流をもつことができ、これこそクルーズの醍醐味ではないかと感じた。
12. ジムは設備が充実していて非常に良かった。今回は施設内の体験型イベントがあまり多くなかったが、その分、船の中を自由に楽しめた。夜に屋上テッキで生演奏を聴きながら踊れたのは本当に良かった。
13. ダンスパーティーでは、友達と進んで前に出てたくさん踊りました。ダンスが好きなので本当に楽しかったし、沢山のひとと交流ができた。海外のパーティーに参加しているようで、もっと留学したい、より海外にあこがれを抱きました。ダンスパーティーは私の素敵な思い出になりました。
14. 体験型イベントのおかげで、普段はしゃいでいないであろうご年配の方がはしゃいでいるのを見てこっちも楽しくなった。チーム対抗戦などがあったので、そこで初めてコミュニケーションをとる人ともスムーズにコミュニケーションをとれた。体験型イベントが船の上で1番楽しい出来事だった。
15. ジムは揺れが激しかったため、長時間いることはできなかったが、ランニングマシーンやダンベルなどがあったので、食べる量が増えるクルーズ中に利用できるのは有難かった。ダンスPARTYはみんなが知っているポピュラーな曲が多かったのでノリやすかったし、ダンスがすごく得意というわけでもなくとも楽しめた。
16. どれをとっても私にとっては初めてのことばかりで、驚くこともありましたが、やはりどの体験をとっても心の底から楽しかったと思えます。特に、ディスコで何時間も過ごしたことは、クルーズの中だからこそ安心して楽しむことができ、友人たちとより近くで時間を共にすることができ、見ているだけでも気持ちが高まりました。
17. ジムに行った。普段行くジムと変わらないたくさんの器具が備えられていて驚いた。ダンスは最終日の夜ディスコに行き1時間半くらい踊った。踊るのは普段は恥ずかしいけれどディスコの雰囲気だとなぜか楽しく積極的に踊れた。知らない人と自然にペアになって踊れたりするのは新鮮で楽しかった。



18. ジムに行って私はステップマシーンをした。船の先頭で海が見渡せてとても気持ちよかったが、船の先頭でとても揺れていたのが気分が悪くなってしまい、少ししかジムには入れなかった。ダンスレッスンは行く時間がなかったので少し後悔している。
19. 船内の体験に関しては、私はダンスパーティーに参加した。夜の、ディナーの後に行われていた為、時間も遅い時間だったのもあるからか、とてもはしゃぐいで参加することが出来た。キャストさんの盛り上げ方もよかったし、知らない人とも一緒にダンスすることによって、より楽しい雰囲気になると感じた。また、スマートクルーズアカデミー内での、今まで話せてなかった人ともこのダンスパーティーで話すようになって仲良くしてもらえて、良いパーティーだと思った。ビンゴは、ディナーの時間の関係で参加できなくて残念だった。1日は参加したいと思っていたので悔しい気持ちもあった。雰囲気もどんなものだったのか分からないので、時間を変えることは出来ないのかな、と少し考えた。
20. 学生の方たちだけではなく、毎日のイベントを通して同じクルーズに乗船した他の乗客の人とも話すことができた。最初は音楽に合わせて踊ったりするのが恥ずかしくもあった。しかし、だんだんと恥ずかしくなって参加しないのもつらいなく思ってきて、積極的に参加するようになった。
21. 船内の施設での体験もイベントもほとんど参加できなかったが、見ている限り知り合い問わず楽しそうにダンスしているのが見えて、クルーズのような日常を忘れられる場所は人との距離を縮める機能も持ち合わせていることがうかがえた。ジムは体験したかったが、気楽に利用したかったためトレーナーがつくことを知って諦めた。船の上でスポーツができる場所があり、みんなでサッカーをした。これは他の大学の皆と仲良くなるきっかけになったと考えられる。
22. 海外のクルーズ客船と言うこともあってか、ダンス PARTY などの体験イベントは非常に盛り上がり、外国の陽気な雰囲気を味わうことができた。サウナに入った際には、サウナ自体は日本でも体験できるが、心地よい揺れの中サウナに入ることができ、また休憩スペースは海が一望でき、非常に優雅な時間で非日常の中で体験ができたと思っている。
23. 私は結構ゲームに参加した。ゲームは説明がいらぬほど単純かつ明快で様々な人が楽しめるものだと思った。ささやかながら賞品も用意されていたので、みんな夢中になっていた。また、二日目のパーティーの工夫には驚いた。まず列車ゲームをさせておいてからのダンス。普段ならダンスに参加しないようなシャイな子でも出来るような試みがとても素敵。
24. 無料で貸し出し可能なカーリングのような的にストーンを置くゲームをした。他大学の方と一緒にプレイし、このゲームで本当に仲が深まった。初日の夜に行われたフラワーパーティー？にしっかりと参加しなかったが、上から眺めたり流れている音楽に耳を傾けたりと、クルーズ初日にぴったりの楽しいものだった。私はクラブ等の音楽・ダンスイベントには参加しなかったが、周りの大学生・企業の方など多くの人に参加していたと聞き、せっかくだし参加すればよかったかなと終わってから感じた。
25. 体験型のイベントに関しては、パーティーに参加しましたが、日本人はシャイな人が多く、踊

らない人も多かったが、踊らない人も楽しめる内容でした。普段とは違った体験ができて楽しかったです。他にも、ストレッチに参加しました。このクルーズで一番楽しかったです。ゆっくりとした音楽の中、海の上で体を動かすことができるとも気持ちよかったです。

26. ダンスレッスンについて、社交ダンスに含まれるようなスタイルのものが多く感じた。ルンバやタンゴなどがあったが、こういう場ではやはりストリート系は採択されないのだろうかと感じた。ジムに備え付けられた器具は充実していて、船内ではあまり動かないのでいい運動になる。ゲームはこれまであまりしたことがなく、良い経験ができたと感じている。
27. ゲームで卓球を借りた時に、卓球大会をやっている遊べなかった。結局できないとわかるまで2往復して時間も体力もロスしたので、情報共有は気をつけて欲しいと思った。パーティーでは、ダンスには参加しなかったが、見ているだけで解放的な気分になり、バーでお酒を飲んだりして楽しむことができた。ビンゴもやりたかったが、いつ始まるのか確認していなくて残念だった。
28. "ジムは無料で利用出来る割には充実していた。しかし、船頭に位置していたため、かなり揺れていたのが少し苦しかった。ダンスパーティーはクルーが盛り上げてくれたので、あまり経験のない自分でも楽しむことができた。ビンゴは時間の都合上行けなかったので残念だった。
29. Bingo game needs money, so I skipped it. I went gym and jogging event every day. In the gym, heavy dumbbell exercises are not recommended as I vomited after doing so. There were dancing parties every day, because I participated almost all. I am not a good dancer, but the easy steps making the dance so fun. also, throughout three days on board, I found that the dance steps have their lesson in the afternoon, such as chacha and so on.
30. The dance party which held at the art lounge make me feel very enjoy. The competition is very surprising and all the dance skill of those talents are very good and funny.
31. I felt that all the staff working there would do anything to make everyone feel comfortable in these places.
32. For the gym I do like it. About the games, dance party and bingo game, I think it is so fun if I bring my parents to there. I feel like I want to bring them to enjoy the events. And I feel like they will like it, since have many people around their age. and of course if my parents are there I would like to join and have fun together and enjoying the event together.
33. I personally like the dance party because it was the time when a lot of people go and dance together. It was fun because we actually enjoyed the music.

## 12：乗船港(横浜)での感想（港・ターミナルの施設評価、乗船時対応の感想、観光地としての魅力など）

1. ターミナル自体はシンプルなものだったので到着さえしてしまえば受付までの流れはわかりやすいものだった。初めての乗船となった自分としては、シンプルでわかりやすいものはありがたかった。出国の際は心配なことも多かったがシンプルな手続きだったのでよかった。
2. 乗船時には、日本語、中国語、英語とさまざまな言語を話すことかできるスタッフかいたので、日本人でもスムーズに乗船することかでき助かった。乗船港の近くには下船してから、寄れるような観光地があれば良いと感じた。
3. タクシーで駐車場に入りたい時は一般車だと言って、立ち入らせないとされた。ターミナルは意外に広くない、乗船手続きもそんなに複雑ではない、順調に乗った。
4. バス乗り場の係の人々が、バスの見送りの際に笑顔で手を振っていたため暖かい気持ちになった。バスや、ターミナルでの誘導はスムーズで、困ることはなかった。ターミナルで乗船前の写真を撮ってくれた方はささくで面白かった。ターミナルに着いた際に、パインジュース(?)が飲めて、美味しかった。横浜駅に近く、また中華街などが近くにある点が魅力的だと感じた。
5. 横浜からクルーズに乗船する際の施設はきれいで満足だった。クルーズに乗船する場所まで行くためにバスを利用するのは、少し不便だと感じた。乗船時の職員の方々の対応はとても丁寧だと感じた。特に記念写真撮影が楽しかったので良い思い出になった。
6. 大黒ふ頭はまだ仮設のターミナルであったため、大棧橋のような船に乗る前のわくわく感というのはなかった。また、大黒ふ頭へ向かうバスを待っている時間が長く感じた。加えて、バスを待っているテント内が厚かったので何かしらの対策が必要であると感じた。大黒ふ頭についてからはターミナル内は涼しくて、出国手続きもスムーズだったので良かった。
7. 乗船手続き等もスムーズで、トラブル等もなく乗船できたので、港やターミナル自体には不満点はなかった。ただ、大黒埠頭は最近できたということで仕方ない点もあると思うが、周りの施設等がなにもないこと、横浜の夜景が綺麗に見えなかったことについては少し心残りな部分もある。
8. 乗船前の横浜は非常に人がごった返しており、自分がいかに豪華な船に乗るのか再度実感することができた。横浜は普段電車でしか下車しないので港を見るのはまた新しく新鮮であった。また船乗り場まで車で移動するということも横浜港のテカさを物語っていた。
9. 港やターミナルは広く、乗船までそれほど待たされることもなかったもので、よかったと思った。ただ、スーツケースの手続きが列によってばらつきがあり、自分ともう一人だけ他のゼミ生とは違うバスで移動したのは少し残念だった。乗船時の対応はスムーズだったので、特に不満はなかった。横浜自体では観光せずに駅から集合場所まで歩いただけなので、観光地としての魅力は体験することがなかった。しかし、山下公園の雰囲気はかなり良かったと思うので、一度観光してみたいと感じた。

10. さすが、港町・横浜と言われるだけあり、港の設備は良かった。クルーズターミナルは建物が簡素ではあるが非常に大きく、また、7隻同時着岸も可能になるように整備しているのはすごいと思った。港のエリアは中華街があるにもかかわらず、観光客が東京都内に流れてしまうのはとても残念に思えた。
11. 駅から港までの利便性がとても良く、また、ターミナルの設備・サービスもとても満足のいくもので、さすが日本を代表する港だと思った。しかし、クルーズ船を遠くから眺めたり、クルーズ船をバックに写真を撮ることができるようなスペースが無く、その点をもう少し考えた導線作り・サービスがあれば良いと思う。
12. 観光地と乗船地間のアクセスが非常に良いので、自分も横浜を観光してから乗船したいと思った。ターミナルは殺伐としていたのが少し気になった。今後、乗船と観光を結び付けた観光政策がどのように行われるのかが気になる。
13. 案内が的確で迅速だった。
14. 横浜は神戸と似ており、たくさんの船が並んでいた。港でイベントが行われており、出店などでイベントのことはよくわからなかったが、参加している気分で楽しかった。港は人がたくさんいてにぎわっていた。
15. 横浜のターミナルは中華街からも近く、早く着いたとしても時間を使えるのでよかった。化粧水のオーダーメイドができる場所があったりして、横浜も意外と面白いものがあるとわかったので、次はクルーズとは関係なく旅行に行きたいと思った。大棧橋から大黒埠頭まで移動する時に、もっとバスにならぶのかなと思っていたが、思ったよりもスムーズだった。ターミナルはシンプルだったが、対応は丁寧でよかった。
16. ほとんど滞在できなかったので、観光地の魅力を直接感じる事が出来なかったのですが、有名な中華街や 1 駅で横浜の素敵な街並みを見れるところに乗船地があり、観光もできるため乗船地にはもってこいの場所だと考えます。「港の街・横浜」のイメージがあった中、やはり港・ターミナルは広大な敷地にあり、チェックインや入国審査等もブースが多かったため、ほとんど待つことなく乗船することが出来ました。
17. 私の中では、ふ頭からすぐに船に乗り込むイメージでした。なので荷物だけを先に預け、人はバスで運んでもらうのは空港の時と似ているなと感じました。周りではボートレースの大会やダンスを踊るなど、横浜の誕生祭だと聞いていたのですが想像以上の盛り上がりを見せていて驚きました。
18. 埠頭と聞いて静かなところを想像していたが、横浜港に着いた日はボートレース場の大会が開催されていて人も多く賑わっていた。犬の散歩をしている人や小さい子供を連れた家族も多く、平和な空間だった。
19. 港にも初めて行きましたが、やはり観光客の方がたくさんいて盛り上がっていた印象が強い。実際に乗船するまでの手続きもとてもスムーズだった。ターミナルに着いてから、外国人のスタッフの方に対応していただいて、ターミナルからクルーズを感じる事が出来た。ターミナルで、オレンジジュースが配られていたり、そこからサービスが始まっていることに驚

いたし、良いなと思った。ターミナル自体も、港の近くも綺麗で観光地としても素敵な場所だと感じた。

20. シャトルバスで横浜港に着いてからどこに行けばいいのかと不安に思っていたが、案内表示がわかりやすく、迷わずに手続きに迎えた。荷物点検のお兄さんとは少しお話ができ、上海での旅行の注意点をレクチャーしていただいた。また、非常に設備がきれいだと思う反面で簡素だなと少し寂しくも思った。
21. 公共交通機関が普及しているため移動するにも不便を感じず少しの間ではあったが、横浜を観光することができた。しかし、上海に向かうにあたって、少しお金を換金しようとしたところ中心街には換金場所があまりなく少し困ってしまった。また、シャトルバスに乗るために集合場所である公園に中華街を経由して向かったが、公園が広くまた集合場所の大きな目印もなかったために少し分かりづらかった。シャトルバスについては全員が座れるように配慮していただいたり、行ってらっしゃいと手を振ってくれたりして嬉しかった。
22. 横浜の港周辺にはみなとみらいや赤レンガ倉庫、中華街等観光スポットが豊富にあるためクルーズ船に乗る前に立ち寄って観光しやすく、実際に多くのスーツケースを持った人々が赤レンガ倉庫で食事をしていた。乗船の手続き時には案内ボードを用いながら対応されていて、スムーズに進んでいたという印象である。ターミナルで飲み物を配布しており、そのようなサービスもしてくれるのかと驚いた。
23. 朝早く横浜に着いて、まだ店にはあまり入ることができなかったが、横浜の雰囲気味わえた。横浜は全体的にとってもおしゃれで綺麗な港町だという印象だ。また、ミュージアムなどの今流行している施設など盛りだくさん、飲食街ひとつをとってもびっくりするくらいお洒落。神戸に少し似ているかなと思った。しかしあまり多くの時間を過ごしたわけではないので述べられることも少ない。
24. 出国手続きなどは大きいテントのような場所で行われ、初めてなのでほかの場所もこんなものなのだろうと思っていたら、自治体プレゼンの際に、もっと豪華にすべきとの指摘があり、海外の事例も見てみたいと思った。手続きの序盤は割と日本人スタッフが多かったが、進むにつれて外国人スタッフが増えて、いよいよだなと感じた。夜行バスで出発日の朝に横浜駅に着き、友達と横浜駅周辺を散策したり、横浜中華街で食べ歩きをしたりした。今回みなとみらいの方には行けなかったが、横浜にはたくさんの観光資源があると思った。
25. 横浜港では、驚くほどスムーズに船に乗ることができて、感動しました。スタッフも日本語が分かる人が多く、安心して手続きできました。また、休憩スペースのようはところでは、オレンジジュースもおいてあり、至れり尽くせりだなあと感じました。
26. 全体をじっくり見たわけではないが、港としては大きいのだろうがだっ広い場所という印象を受けた。港とターミナルともに、できるだけ外とは隔離した壁や施設内に設置することで、待ち時間をより快適に過ごせるのではないだろうかと考える。乗船時には、クルーズ客の荷物の安全検査をさらに徹底するのがよいのではないかと感じた。
27. 一度間違った場所から入ってしまった時に誘導の方に質問したが、対応を待っているのにも

関わらず違う話で盛り上がっていたのが不快だった。それ以外はスツと通れて人の対応も良くてよかった。長い列ができていたが、夏・冬には並びたくないと思った。横浜は様々な観光地が比較的近い位置にあるため楽しめた。中華街への駅からのアクセスもわかりやすく便利だった。

28. 埠頭に入るまではかなり栄えており、観光地としての機能を果たしているが、埠頭からバスで移動する間は少し寂しいところがあった。また、乗船の手続きのための港という感じだったので、もう少しサービスなどがあっても良いと感じた。だが、綺麗で景色も良く、夜に訪れたい場所だと思う。駅からも近く、利便性は高いと感じた。
29. It is a big warehouse. I will give it a 2 stars within 5 because it is far and doesn't have anything other than chairs and toilets.
30. Yokohama port is good but I think the facilities are not complete enough. Suggest to have some shops inside or nearby the port will be convenience to all the passangers.
31. In the port of yokohama everything went well. The terminal I thought would be bigger but everything is well organized.
32. I think the facility is good, they prepared bus for us to the check-in location. But I think the security of the port is not as secure as airport. I think if the market of cruise become larger, the port will be more secure like in the airport
33. Nothing Special.

### 13：下船港(上海)での感想（港・ターミナルの施設評価、乗船時対応の感想、観光地としての魅力など）

1. バスへの移動までがかなり長い距離だった。6月とはいえ上海はとても暑く外を歩くのは体力的に大変だなと感じた。入国審査も心配なことが多かったが、対応したいが分かりやすいものだったので安心して対応することができた。
2. 大学ごと、団体ごとに下船の時間が異なっているため、下船時の混雑を避けることが可能となりスムーズな下船が出来たため非常に良かった。また、部屋からキャリーケースを預かってくれるサービスを利用し、おかげさまで楽に移動が出来た。2月に行ったヨーロッパより上海のほうが写真映えすると思った。
3. 上海での港は思い通りに混雑している。規模は横浜より大きいかな、セキュリティーチェックも横浜より厳しい。施設はやはり横浜の方がいいと思う。上海はインターナショナルシティとして、入国する人はかなりいる。更に、日本人はビザがいらないのは魅力である。
4. 横浜港よりも、上海港の方がターミナルが広い印象があった。また、クルーズ船が停泊した場所の近くでも様々な船（多くは貨物船）が往来していて、多くの船が利用する港であると思った。横浜港よりも広さがあるため、クルーズ船だけでなく、多くの船が利用する事が出来ると思った。

5. 下船港である上海の夜景がきれいで感動した。また、食べ物の種類が豊富で様々な食べ物を食べることができて楽しかった。食べ物や夜景など様々な観光資源が揃っていて観光地としてとても魅力的だと思った。
6. 上海港に対しては可もなく不可もなくといった印象であった。正直に言うと中国の港はもっと汚いものだと思っていたので少し驚いた。また、入国管理官の方が意外としっかり入国目的などについて聞いてきたのにも驚いた。上海の観光地としての魅力は予想以上のモノであった。ご飯もおいしく、夜景もきれいで、リニアモーターカーに乗るといった経験もできて大満足な観光だった。
7. 上海は非常に食が魅力的な都市だった。中華料理はもちろんのこと、フルーツや屋台料理等、非常に美味しい料理等にであった。ただ、公共交通機関にいる人ですら全く英語が通じない等、もし一人で観光していたらと思うと、怖い面もあった。
8. 下船時は既に上海であったので対応は日本とは違く中国的な対応であった。港は横浜と比べると小さいイメージがあった。港の周りは特に何もなく港は観光地としては物足りない印象はあった。港付近に関していえば横浜の方が上海の港よりは栄えている印象だった。
9. 下船も乗船とそれほど変わらず、作業はスムーズだったのではないかと感じた。上海では、街での料理やレストランでの料理双方を味わい、どれも美味しかった記憶がある。観光に関しては、上海タワーや銀行の街並みが印象的であり、非日常感を味わうことができたのは良かったと思っている。しかし、空港での検査やネット環境の面では面倒な部分もあり、難しいとは思いますがこの点が改善されれば、より旅行先として選択肢に上がるのではないかと感じた。
10. "上海のターミナルも想像以上に大きく驚いた。特にCIQが空港にいるみたいな気分になるほどしっかりとしていた。日本ももう少し見習ってほしい。しかし、非常に人数がいるのに外国人対応のゲートが4つほどしかなく、もう少し増やしてもいいのにと思った。"
11. さすが中国を代表する港で、上海港に近づくにつれて貨物船を含めたくさんの船の往来があり、その様子を見てとてもわくわくした。また、下船後の入国がかなりスムーズで、特に、指紋と顔写真を申請する機械が(日本語も含めて)多言語対応していて、非常に良かったと思う。また、ターミナルを出たところにたくさんのバス・タクシーが止まっていて、横浜港にはない活気があった。
12. 景観があまりよくはなかったが、対応はしっかりしていて、機能面は申し分なかった。出国や移動も非常にスムーズだった。港自体を観光地として盛り上げるためには、周辺施設や港の建物自体の印象を変える必要があると思う。
13. 異文化なので、理解すべき点なのですが対応が少し冷たく感じました。
14. 人が多かったが、ターミナルは大きくて日本のターミナル駅とは比べものにならないほどの規模の大きさで、驚いた。簡易施設のようなものを想像していたので、かなり充実していると感じた。
15. 初めての船のターミナルで多少迷ったが、空港同様に工程はシンプルだったので特に問題

なく入国できた。中国はアジアの雰囲気ヨーロッパっぽい雰囲気のミックスの建築が多かったので不思議だなと思った。日本のショッピングセンターは一つの建物に色々なジャンルのお店が入っているが、上海の人民広場では一つの建物が丸々家電、おもちゃ、食品といったジャンルごとだったので面白かった。

16. 大きな荷物を持っていたので、ゲートは少し通りづらいと思いました。またバスターミナルまでも少々離れていたように思います。ただ、観光地としては、道が整備されていなかったり、独特の匂いがしたりと「The アジアの国」だと感じましたが、本場の中華料理をはじめとする食事が美味しく、私が行った上海タワー周辺は多様な施設があり、1 日では回りきれないほどでした。
17. 下船したときは、バスかタクシーかわからなかったのだが、すごく乗り込むために行列ができていたのが目についた。空港とは違い入国審査が終わり出たところでは待合場所などもなく殺風景でカウンターらしきところがあるだけでももう少し華やかなイメージがあったので予想外だった。上海のホテルは正直キレイとは言えなかった。ホテルも多くのお店も英語を話せる人がほとんどいなくて会話がすごく困った。しかし、素晴らしい夜景をはじめ、格安でおいしい中華料理を堪能した。
18. ターミナルでは店がほとんどなく、下船したあとの手続きの場所というイメージだった。船から見た上海は高層ビルがたくさん建っていて都会というイメージだったが、観光していると匂いや汚さがすごく気になった。日本と比べると住みにくいと感じた。
19. 下船した時、周りを見なければターミナルと分からないくらい、空港に近い感覚があった。とても広い場所というイメージが強くて、バスに乗るまでに結構歩き、ターミナル自体がすごく広いものなんだと思った。海だと思っていたが、これは川なんだと教えてもらって驚いた。対岸が見えず、こんなにも幅が広い川を見たのは初めてだった。ただ、水質でいうと少し濁っていた印象がある。空港ではなく、船で入国するのは初めてだったので、それも良い経験になった。
20. あまり日本語表示がなかった気がした。日本やクルーズ内での、にこやかで丁寧な対応に慣れてしまっていたため、上海での対応は必要最低限のことのみをこなしているように感じた。空気が少し淀んでいたが、クルーズから出た瞬間遠くに日本とは違うような大きな建物が見えたのはよかった。
21. 空港とほとんど変わらないターミナルや入国審査所がすごいと思っし、上海ではそれほどまでにクルーズが普及していることを感じる事ができた。しかし、休憩所がないためにターミナルの入り口でタクシーやバス待ちの人が多くいたのでまだまだ発展段階であると思っした。
22. 横浜と比べて、ターミナルの作りがしっかりしているなという印象を受けた。ターミナルには無料 Wi-Fi があったものの弱く、意味をなさなかった。横浜とは違って上海港の周辺に観光スポットはあまり見つけられなかったが、これは単に知識が無いためであるだろうから、予め観光スポットなどをまとめて提示しておくことは大切であると感じた。



23. 上海に到着した瞬間、空気が変わったと感じた。なんだかとても重たい空気を感じられた。上海での一番心に残っていることは、店員さんたちの接客態度。想像していたよりも遥かに冷たい。一言も言葉を発しない人もいた。これは、私たちが日本人だからそういう態度をされたのだろうか。いや、それとも上海の方はあれが通常運転なのだろうか…………。
24. クルーズを降りると空港のような雰囲気、入国審査や持ち物検査などスムーズに進みあまり時間はかからなかった。上海は思っている以上に大都会で、個性的なデザインの高層ビルが並んでいた。また、歴史的な建物や日本とは違う景色がたくさん見られた。私は上海に着いた当日に帰国してしまったが、一泊すればよかったかなと感じるくらい魅力のある街だった。
25. 入国するところの装飾から、中国感があふれており、わくわくしました。入国するときの対応をしてくれたスタッフたちはあまり笑顔がなく、少し怖かったです。英語も中国語もなはせないけどスムーズに入国することができて、安心しました。
26. 港全体は大規模なものであったにもかかわらず、各所に整備が行き届いている。施設内にどんなものがあるか詳細を見てはいなかったが、娯楽のための場所や飲食のできる場所があるならば、利便性がとても良いだろう。こういった施設のほかに、風景を楽しめるようなところがあるならば、観光地としても魅力あふれるものになっていると考えられる。
27. ターミナルが横浜よりも大きく綺麗で、空港のような印象を受けた。下船の際には人は横浜の方が暖かい対応をしてくれたように感じた。上海は鉄道に乗ることができれば基本的に楽しみやすい都市だが、荷物を預けるところがなく困った。ホテルを空港近くにとっていたため、そこに行く鉄道も限られており不便。景色(ライトアップ)が綺麗なので夜に滞在してよかった。
28. 仕方ないことかもしれないが、海や空気の汚さが目立っていた。対応に関しても業務的なもので、特に感じることはなかった。中国の店や空港でも同様だったので、これは国民性や文化の違いかもしれない。施設も想像より簡素だったので、もう少し華やかであったり、観光客に向けて何か施設などがあれば良いと思った。
29. The shanghai immigration customs are more official than that at yokohama. We took the similar time of that we took in yokohama port to get to the university, the shanghai port is closer to the city. Other than that, the wifi rental and money exchange services are available.
30. This is my fourth time to Shanghai and second time to the Shanghai port. Shanghai port's facilities are better than port in Japan. They provide transportation and some shops inside the port. Although the immigration is not as huge as in airport, this time it was super efficient and best services compare to the first time.
31. The structure of the port in Shanghai was big and was like an airport. But some staffs working there was not able to speak english.

32. I think the shanghai port has more secure immigration gate than in Yokohama. The sightseeing in Shanghai is extremely pretty, especially at night view. It is extremely good. I would like to go back to shanghai to enjoy the view again.
33. I and my friends decided to stay a little longer in shanghai to explore. we went to some of tourist attraction places and it was really fun.

#### **1 4 : 学生提言(各班の発表) を聞いての感想**

1. 4年生と留学生で固まったグループだったので打ち合わせが中々上手くいかず、内容がレベルの低いものになってしまった。他のグループは様々なアプローチをされていて聞いて飽きることなく聞くことができた。準備期間は同じなのにここまで作るのかと思われた。
2. 観光資源をテーマとしたプレゼンテーションで、私たちは、北海道の食文化や東京でのショッピングや流行りの食べ物伝えることができた。他の班の発表でポケモンGOを観光資源として観光客を誘致するという提案は非常に面白く、実現してほしい。
3. みんなの発表から、宿坊のことを初めて分かった。やっぱり、外国観光客としては、日本の文化を体験したい、本場の日本料理を食べたい。日本は長い歴史を持つ国で、もっと昔の日本をアピールすれば、国内外の観光客を引き寄せると思う。
4. どの班もユニークなお題を持ってきていて、聞いていて面白かった。留学生の居るグループは、留学生もスピーチをするなど、班員全員の協力体制が見られたのが良かったと思う。他大学の友達とチームを組んで発表したが、それぞれがよく考えられた10分間のプレゼンをしていたので、飽きることがなかった。
5. 学生提言で各班の発表を聞いて、どの班ともアイデアが被らなかったことがすごいと思った。自分自身が思いつかないようなアイデアに驚かされることも多く、発表を聞くことがとても楽しかった。また、大学や各班によってプレゼンテーションのやり方も異なるので、参考になることが多かった。
6. 率直な感想としてどの班もしっかりと準備をしているなという印象であった。また、どの班もユニークなアイデアを出していて、聞いていて「ああなるほどな」「そんな考え方もあるのか」といった気付きを感じられ自分自身の成長にもつながるものだった。外国人留学生のいる班はとところどころ英語を交えて発表していてすごく国際交流しているなという感じがした。
7. 自分達のチームとは違うテーマや視点での発表は興味深く、それぞれの大学の発表の違い等も楽しめた。ただ、自分の発表もそうだが現実に即していない点が多く見られたり、妥当な課題か疑問が残ったりした。そのため、全体的にクオリティの向上を目指した方が良いように感じた。
8. 各班ともそれぞれの色や個性があって非常に面白い発表であった。また関東と関西、海外の学生の発表の仕方や考えの違いなども非常に興味をそそるものがあった。自分にはない考えや、知識を学ぶことができた非常に貴重な時間であった。
9. 地域の違いから生じるテーマ設定や考え、提言が各チーム存在しており、自分にはない視

点の発見につながったと感じた。その中で、各チームがどのような提言をしているかに注目し、どのような自治体でも取り組めるような提言が重要だと改めて認識した。また、他大学の学生の発表を聞く機会はあまりないので、自分のゼミ以外ではどのようにスライドを作り、問題意識から提言までを考えているのかがわかる良い機会となった。

10. "クルーズの直前に集まったり、スカイプで会話したりしただけでしか顔を合わせる機会がなくても、非常にクオリティの高いプレゼンができていたと感じた。また、それぞれが取り上げた事例が全て異なっていたので全てで聞きこたえがあった。自分たちの班の内容も他班の発表を聞いていて改善する点が見られた。"
11. 地理的な制約上なかなか顔を合わせてのミーティング・検討が難しい中で、どの班の発表も素晴らしかった。また、複数の班がある中で、どの班もテーマが被ることがなかったので、とても多様性を感じた。特に、外国人の留学生がいたことは、学生発表会の内容を深める大きなきっかけとなったと思うし、これからも積極的に留学生を受け入れていければ良いと感じた。
12. 頻りに集まったりできない状況で、初対面でありながらそれぞれのグループが独自の着目点を持ち、内容をしっかりとまとめていて、素晴らしいと思った。事前にこのようなイベントがあったために、船内でもスムーズに中を深めることができた。
13. どの班もそれぞれ違った面から課題に注目していて、個性を感じた。また、私の大学では普段プレゼンテーションの授業が多いので今回の発表は非常に良い刺激をもらえた。
14. 自分達では思いつきもしなかったアイデア、例えば、下町やピカチュウ大量発生チュウなどのアイデアを聞くことができて面白かった。テーマに沿ってしっかりプレゼンをしていたので、普段聴いているプレゼンに比べてやはりレベルが高いと思った。
15. 学生が考えたものだからか、惹かれるものが多くあった。自分が知らない流行や地域の課題を知ることもできた。他の方からの質問にきちんと答えられるほど緻密にプランを練っていたり、課題に対する知識、調べの徹底をみることができたので、非常に勉強になった。
16. 考え方・伝え方が多様で、レイアウトも凝っているところもあり、聞いていても見えて勉強させられました。問題点を解決する具体的な案でも、今回のクルーズの寄港地を利用するという事に1番納得させられました。また、正確なデータを用いることがどれだけ信憑性を高くできるかということも改めて実感する機会になったと思います。
17. 自分が考えていなかった活性化の方法がたくさん出てきて聞いていて楽しかった。特に「下町」という、「もの」とも「場所」ともはっきり言えないけれどテーマにして成り立つのだと驚いた。また宿坊というものは言葉すら知らなくて私にとっては新鮮に思えた。日本人が経験したことが少ないけれど日本ならではの経験として海外の人に経験してもらうのはすごく斬新に思えた。
18. 自分は調べた時、観光資源は宿坊か SNS による情報拡散くらいしか思いつけなかったのですが他の班のプレゼンを聞いて下町やグランピングはとても興味をもった。実際に自分が体験してみたいと考えた。自分達のプレゼンに対しての質問ではまだまだ具体的に考えられてい

なかったため、改善できる部分があることがわかった。

19. 私自身、プレゼンテーションの経験がほとんどなく、グループでプレゼンテーションを考える時間、他のグループのプレゼンテーションを聞く時間、全部の時間が本当に参考になるものだった。全員が同じテーマで発表するので、グループごとに違った考えを知ることができて面白かった。このテーマだと、どこか意見が被ってしまうのではないかと考えていたが、どのグループも違った意見ですごいと思ったし、どこも興味深くて時間があっという間に過ぎた。この発表も、同じ大学の人と組んで発表するのではなく、他大学の方と一緒にあったので、最初はものすごく不安だった。しかし、同じグループの人が心強くて、ちゃんとみんなが意見を言えるようなグループで、それも良かったと感じた。特に、リーダーの人が良いリーダーシップで、彼に学ぶことが多くあったように思う。グループ内で、他大学の話を聞くことが出来たりと、普段は話せないことを話せたりした点も良かった。そのような経験をさせていただいて、出会いもあってこのスマートクルーズアカデミーに参加して良かったと強く思った。
20. どの班の案もかぶらず、なおかつワクワクするようなこれまでにない新鮮な案が多かった。今時の若者らしく、流行を捉えていながらも実現可能かどうかも考慮されていたように感じた。また、発表の内容だけではなく、パワーポイントがとても見やすく、今後の自分へのいい刺激にもなった。
21. 他の班の発表やチームでの話し合いで、自分の論述展開がまだまだ甘いことを実感した。また、あっと思わせるような提案も大事であるが、どれだけ興味を持っていきいてもらえるかは自分の発表の仕方やパワポの見やすさにかかっていることも学ぶことができた。クルーズの中で最も刺激を受けた場面であったと考える。クルーズの中でこのような発表の機会があることは、大学ゼミの一環としてこのクルーズに参加できていると再確認できるのでとても良いと思った。
22. テーマはグループによって様々であったけれど、やはり日本の観光資源となるのは日本固有のものや伝統的な資源を活かすことが重要だと感じた。しかし伝統にこだわるばかりではなく、ポップカルチャーに注目している班もあり、日本の観光資源といえどもまだまだ潜在的な資源が日本には眠っているうえに、時代によっても変化してきているのだと感じた。
23. みんな初対面同士のチームなのに、とても仲がよさげで発表も勉強になるものばかりだった。私が課題で思いもつかなかったようなアイデアもたくさんあって、同年代の子達でこんなにすごい子がたくさんいるのだと刺激を受けた。発表を聞きながら、外国人が日本にどうやったら来てくれるのだろうかとう真剣に考えた。これからの課題になるかもしれない。
24. まず感じたのはテーマ選びがさすがだなと思った。自分たちがテーマ候補を考えている中で出てきていないものがほとんどで、私たちも勉強になった。また、プレゼンの仕方がうまく力の差を感じた。プレゼン後の質疑応答でも疑問点をしっかり見つけて質問できる力がまだ私には足りないということが分かったし、どういう質問が来るか想定し準備をしておく大切さを学んだ。どのグループもパワーポイントの作り方がうまく、理論立てて構成されていて

プレゼンの理解がより深まった。私は今回割り当てられたスライドを作るだけだったので、一人で資料をうまく作れるように努力したいと思った。

25. どの班の発表もよく考えてあり、独自性があり、すごいなあと感じました。特に留学生がいる班では、英語で発表していて、刺激を受けました。日本人の私では考えもつかなかったことを考えていて、驚きました。いろいろな発想が聞けて面白かったです。
26. 各班の発表は、どれも練られた考えで聞いていて興味をひかれた。質疑応答でも丁寧な回答がなされており、納得できた。それぞれに特徴があったが、私たちの世代に流行したポケモンを観光資源とするのは斬新であると感じる。図表やイラストが各所に記載されているスライドは、やはり、より内容を理解しやすいうえ集中を途切れにくくさせると実感した。
27. 納得のいく内容の班の発表は理論の展開がしっかりしていて「なぜそこに行き着くのか」の部分が分かり易かったし、質問に対する回答が的を得ていて、よく考えられていることがわかった。パワポの文字が見にくいスライドも見受けられたので、今後自分が発表する際に気をつけておきたい。着目点がユニークで、「え？」と思ったことを解決されていく発表の展開をしていきたいと思った。
28. どの班も構成や画像の使い方が素晴らしく、見習うところばかりだった。特に、ポケモンを活用した地域活性化のプレゼンはクルーズ港のターミナルの活用も含まれており、とても印象に残った。個人的には準備不足や、自分の考えの甘さもあり反省点や課題が浮き彫りになった。
29. Personally, I think those groups without an international student, their imagined viewpoint of the foreigners is weird, for example, there is a group promotes using Japanese sake as a main topic because the sales in the US is high. It is strange to advise a prefecture officials to listen when the advices are biased.
30. Overall is good but some of the teams choose some topic which cannot attract foreigners, maybe they do not know what's foreigners interest and what's foreigners like about Japan. But for the first time presentation, they had try their best and I believe they will improve in the future.
31. I could not meet my group members before boarding in the ship, I felt that we could try to make more efforts for our presentation.
32. I feel like if we have more time and have more chance to meet and create the presentation, we will have a better presentation. I think since many different students work together from different place, and without knowing each other, it is hard to cooperate with each other and also the time that we had to make the presentation is so limited,
33. Some of the presentations were really interesting, but somehow I could not understand completely because it was all in Japanese.

## 15：クルーズ活性化会議プレゼン・パネル討論を聞いて（参加して）の感想

1. 各自治体、様々な問題を抱えてはいたが、同じ課題だなと思ったのは観光客をその街には留まらせつつ同じ場所に停滞させないかという部分だなと感じた。観光客には来てほしいが来すぎるのは厳しいという複雑な問題を抱えながら運営しているのだなと感じた。
2. クルーズ船を利用したことかあるという人は、実際に少なく、どのように利用者を増やしていくかを考えたときに、私たちのようなクルーズ船を体験した人たちか、周りの人にクルーズ船の良さを伝えていくことか一番だと感じたので周知してもらえるように行動したい。
3. クルーズ活性化プレゼンと討論した話はちょっと難しかった（日本語が苦手なのも原因）
4. それぞれの自治体に取り組んでいることが分かって良かった。各々に課題があるという事が分かった。（クルーズ船が停泊するスペースが少ない・観光地への交通機関など）それぞれの自治体が、観光資源を活かしながら解決していこうという姿勢がパネル討論からうかがえて面白かった。
5. クルーズ活性化会議プレゼン・パネル討論を聞いて、港湾の方々がどのような取り組みを行っているのかについての現場の生の声が聞けた点が良かった。このような機会がなければ、港湾について知ることがなかったと思うので、自分自身の視野が広がったと感じた。
6. 日頃あまり自治体の方々がどのような仕事をしているのか、どのようなことを考えながら仕事をしているのかについて聞く機会がないのでとても新鮮で興味深い内容だった。時間の都合上仕方ない面もあるが、もう少し自治体の人たちのプレゼンテーションの時間が長ければよかったなと思った。自治体ごとの特色というものをもう少し理解してクルーズ振興について私自身も意見が出せたらよかったなと思った。
7. クルーズや観光、港に関する勉強や研究は今まで行ってこなかったため、目新しいお話ばかりで非常に勉強になった。また、社会人の方々のお話やパネルディスカッションは学生のプレゼンとは視点が違い、今後のゼミ活動等での研究や発表の参考にもなった。
8. 自分は物流業界に就職する予定であり、各自治体の港湾の話や、これから先どうやって事業を展開していくのかなどの話は非常に興味深いものがあった。それをきっかけに夜のセミナーでは港湾局の人とお話が盛り上がり有意義な話をする事ができた。
9. クルーズ活性化会議プレゼン・パネル討論では、どの自治体や企業の方々もクルーズや地域活性化に対する熱意があると感じた。それは企業側の観点だからこそのものもあれば、自治体側だからこそのものもある。今回のイベントでは、そういった双方の視点から見た話を聞くことで、自分の中で考えていたクルーズ事業や地域活性化への考えがより深める事ができたと感じた。
10. 各自治体で抱えている課題は様々で、それらを上手く克服するように取り組まれている姿勢がよく伝わった。クルーズ船の誘致を頑張っている自治体やクルーズ船は来るが観光客が流れる自治体など課題は千差万別で関係する自治体だけでなく周辺自治体や県とも連携することが大事に思えた。民間会社についてもこれからどの分野で日本が伸びていくかについての理解を深められる発表だった。

11. 非常に興味深かった。特に、自治体の方々によるパネル討論がとても面白かった。同じ日本の中でも、港によって状況・環境が異なっていて、それぞれに強み・弱みがあることを知った。そして、それを実際に感じて仕事をされている自治体の方々から聞いたことはとても貴重な経験だったと思う。個人的には、もう少しパネル討論の時間があれば良かったと思うし、学生・企業ももう少し巻き込んだ討論会だと嬉しかった。
12. 活性化に関しては、自治体・民間の相互作用が必要不可欠だと思うので、両者からの意見が聞いたのは良かった。自治体に関しては、この部分に困っているのが意見が欲しいなど、問題を提起してくれても良いと思う。民間のプレゼンは食事の時に話すきっかけとなった。
13. クルーズというものはこんなにも多くの団体の努力によって成り立っているのだと学びました。自治体のプレゼンテーションを聞くことのできる機会はなかなかないので、貴重だった。良い勉強になった。
14. どの港も活性化するために、提携したりイベントを開催したり、様々な試行錯誤をしているのだと思った。このクルーズを機会に、わたしもこれからのクルーズの将来性を共有できた。また、利用したいと思った。
15. とても規模の大きい話なので、少し着いていけない部分もあったが、日本と海外のクルーズやターミナルの差、また IR などについて現状抱える問題や、その解決策などを知ることができた。クルーズに参加しないと、いま日本でこのような取り組みが行われていることは知ることができなかつたので、貴重なお話を聞いてよかつた。個人的に金沢が今一番行きたい日本の観光地なので、プレゼンを聞いてよかつたし、金沢のクルーズに参加したいなと思った。
16. 各自治体の特色や問題点、企業の実績や今後について等、今まで関わりがなかったクルーズについてお話を聞いて、“クルーズ”という同じテーマに関しても多少考え方にも違いがあったことに気付きました。土地柄、立地等の特色を活かすために今後も意識を向けておきたいと思います。時間が短かつたので、もう少しパネル討論の時間が取れたら、私はいいと思います。
17. クルーズというものの可能性をすごく感じた。また、交通手段としてではなく、このクルーズ自体を旅の目的として考えている旅行の在り方にも魅力を感じた。また同じ港でも、立地や海外との距離などで乗船するものも、人も、国籍も様々なのだと知ることができた。
18. 下関港の方のお話で、ミナトが物流の拠点だったが、最近是一般のクルーズ船も受け入れているという話を聞きクルーズ事業は需要が増加していると知った。だからこれから港湾の役割は地域活性化にとって重要な役割になるとわかつた。
19. 今回、初めて多くのクルーズ関連企業の方も参加されたということで、もっと早い回から参加されていたら良かったのに、と思うほど良かった。クルーズを活性化させるために、実際にどのようなことをされているのかを実際にそれを仕事とされている方に聞くことが出来たことが大きかつた。全国クルーズ活性化会議という中だけではなくて、ティナーやランチの際にも直接お話することができたのは本当良い機会だった。個人的には、地元が石川県な

ので、石川県庁の方が来られていたのはすごく嬉しかったし、石川県庁の方と直接話せたことも嬉しかった。18年間金沢で生きてきたが、金沢港でクルーズを誘致されていることは1つも知らなかったの、今回知ることができてよかった。私は公務員になりたいと思っており、石川県庁への就職も考えていたので、その相談にも少し乗っていただけですごく役に立ったのでありがたかった。このような自治体や企業の方とこの距離でお話する機会というのがほとんどゼロに近いことだと思うので良い機会だった。

20. 今まで、港を活用した地域活性化については考えたことがなく、非常に興味深い内容であった。港を活用したとしてもそのまま別の県へ流れてしまい、地域滞在につながらないというのがいくつかの港に共通している課題であると感じた。他にも、船の着岸数が少なく、大幅にコストがかかってしまいそうな課題が多いなと感じた。
21. 港が有名な横浜や神戸だけでなく、全国一体となってクルーズ事業を推進していることを知らなかったの、各県で取り組んでいることや地域の特色を知りたいいい機会であった。また地元でもクルーズ船を誘致していることを知らなかったの、よりそれらの事業を身近なものに感じられることができた。船での移動が盛んになれば、それこそ日本の目指す地域活性につながると考えられる。
22. クルーズ客船について自身が無知であっただけで、日本でもクルーズ客船をもっと広めようと活動しているのだと知った。全国クルーズ活性化会議には海に面していない地域も参加していると言うことで、クルーズを通して寄港地だけではなくその周辺地域の活性化も狙っていると知って、もっと多くの人にクルーズ船というものを知ってほしいと思った。
23. クルージング自体知らなかったの、クルージングに関する事業があるということも驚かされた。本当に、クルージングを観光資源にしようとして努力している企業の方、自治体の方がいるのだなあ実感した。しかし、横浜港以外でクルージング事業を発展させるのは少し難しいと感じた。単純に人が集まらないのではないかと。
24. まず企業の方のプレゼンでは、建設業界やスポーツなどの今まであまり関わりがなかった分野のお話が聞けてとても新鮮でした。そして堂々とした姿勢がかっこよく私もこういう風にプレゼンができるようになりたいと思った。自治体の方のプレゼンは、各自治体で得意・不得意とするものがあり、いかに生かす・改善するかの方法を学ぶことができた。また、それぞれ担当部署や仕事内容が少しずつ異なっていることも分かった。私は公務員志望ですが、こういった港湾の仕事も面白そうだった。
25. 港について注目したことがなかったの、各自治体の港の課題や現状を初めて知りました。また、基礎的な知識がないため、分からないことも多く、せつかくこのような機会があるのだから勉強してきたら良かったと反省しました。クルーズを通していろいろな地域が活性化したらいいなあと思いました。
26. 各企業の業績や取り組み、各自治体の現状や取り組みについて、普段なら自分で調べるようなこともないものの詳細を知ることができた。日本になじみのないクルーズ船の誘致に試行錯誤していることがうかがえた。また、クルーズについての知見を深めることができた。パ



ネル討論では、各々で異なる立場から出た見解に関心を持った。

27. 今回のアカデミーに参加していなければ知らなかったクルーズの素晴らしさを知った。思っていたよりも手軽なクルーズもたくさんあるということだったが、自分では良いものを見つけられない。私と同じような興味はあるがこだわりはない若者をクルーズに参加させるには、インターネットをもっと活用するべきであると考え。
28. IR の話で、3%の床面積のゲーミング(カジノ)が収益の80%ということがとても印象に残っている。そこから、夜間経済の活性化が必要という話が非常に興味深かった。また、情報を公開し、明確な市場から支援を受ける実業的な琉球アスティーダの話も面白かった。
29. The discussion of the port development towards cruise is meaningful and interesting. In some small ports, the officers shared their ways to deal with the big cruise ships when the facilities have not ready yet.
30. I feel that is interesting, all the port make their own panel and put some attraction based on their location in the panels. This made the panel very attract and people will understand clearly while looking at the panels.
31. It was a good experience to gain more knowledge about different aspects.
32. I think it is so educative, I would like to learn more about it, and I feel like I suppose can learn something through it, but because of my limited understanding on Japanese I feel a bit regret. Because I like to hear about something new.
33. I had seasick and could not pay attention

#### **16 : スマートクルーズアカデミー企画全般について【学生提言大会、自治体関係者との交流、フットサル、フェアウェルパーティー（勝手にフォーマルナイト）など】についての感想と今後の要望**

1. 運動部の自分としては次回以降もフットサルなどのスポーツのイベントは盛り上がりを見せるなと感じた。今回がサッカー部に所属している自分にとっては最高の内容だったので人一倍盛り上がりを見せたが、他の競技でも面白くなるかもと感じた。
2. クルーズ船内では、数多くのイベントがあり毎時間楽しませていただきました。その中でも、フットサルはとても楽しく、スポーツを通してコミュニケーションも取ることができ、良い場となった。ぜひ次回もあれはスポーツでの交流を取り入れてほしいと考える。
3. この度のクルーズはなかなかいい経験になった。学生と関係者の発表を聞いて、先生と他の留学生と交流して、日本の文化をもっと分かった。
4. 自治体関係者ともっと交流する機会があっても良かったと思った。自分達から話しかける事も大事だと思うが、夕食などで交流出来なかった自治体の方々もいたので、学生と自治体の方々との交流の機会を設けても良いのではないかと思った。自治体の方々には、話してみるとさくで優しい方が多かったと思う。

5. スマートクルーズアカデミー企画全般に参加したが、どの企画も他大学や社会人の方々と交流ができ、有意義な時間を過ごせた。特にフェアウェルパーティーでおしゃれを楽しむことができた。どの時間にどのような服装をすべきかをもう少し明確にして欲しいと感じた。
6. フットサル大会のようにスマートクルーズアカデミーに参加している学生全員が参加できるような催し物は学生同士の仲が深まるきっかけになるので今後もぜひ開催してほしい。また、勝手にフォーマルナイトのような企画も普段スーツやドレスをあまり着ない学生にとっては新鮮な経験で大人の世界に入り込んだような気持ちになれるので今後とも行って欲しい。
7. 北海道や関西、留学生等の他大学の学生との交流は普通の大学生活ではなかなか経験できないため、貴重な機会であった。また、社会人の方、自治体の方との交流はもっと経験できないものであり、輪をかけて貴重な経験となった。企画についても、交流を深めるために有効に機能していたように感じる。
8. 学生同士が実際に意見交換をできる場というのは滅多にない機会なので非常に充実した時間であった。またそれ以上に自治体の方や企業の方との意見交換であったり、業務内容を聞けるのは非常に貴重な体験であった。フットサルやパーティーなどの行事は学生同士の仲が深まったいいイベントであった。
9. まず、今回のスマートクルーズアカデミーに参加でき、大変貴重な経験をさせて頂いたと思っている。船内で行われたどの企画も普段の学生生活ではなかなか経験できるものではなかったからだ。企画に関しては、様々な企画を通して交流することで、同じゼミ生のこれまで見えなかった一面であったり、他大学のゼミ生の性格や考え方に気づいたりすることができ、そういった面でも学びの多い四日間だった。加えて、企画だけではなく、それに付随する公式な場でのマナーや服装といった部分を知ることができたのは、今回のスマートクルーズアカデミーに参加したおかげであると感じている。また、どの企画もトラブルなく楽しく終えることができ、運営して下さった先生方にも感謝の気持ちでいっぱいだ。もし、今後もこの企画に参加するとしたら、一点だけ要望したいことがある。それは発表したチームメンバーと夕食を共にする機会を作って頂きたい。
10. 短期間でこれまでにあったことのない人たちと一つのプレゼンを作り上げる経験は今までにしたことがなかったのでもいい経験になった。自治体の方や民間企業の方とお話することで、これから就職先を決める際の参考になったり、それぞれの人の人生観から様々なお話を聞けたりと貴重なことに感じた。フットサルやフェアウェルパーティーでは同じ班以外の人とも話すことができたので交流の幅が広がった。
11. 非常に満足している。どの企画においても、学生／大人、大学／自治体／企業を越えた交流ができ(交流ができるような仕組みが整えられており)、本当に楽しかった。今回のスマートクルーズアカデミーは、自身の所属する大学からの参加者が少なく、正直、乗船前は「本当に楽しめるのか」と不安に思っていたが、アカデミーにおける数々の企画のおかげでそんな不安はすぐに解消された。今後も、参加者同士の交流を促す企画をたくさんしていただきたいと思うし、それがクルーズへの満足度や良い思い出につながると考えている。

12. 学生提言大会は、クルーズに乗る前や自治体のプレゼンを聞く前の前提知識を取り入れる絶好の機会だと思うので、これからも続けてよいと思う。自治体関係者との交流は、社会人と交流する絶好の機会だと思うので、これからもぜひ設けてほしい。
13. 非常に楽しかった。特に食事の際、他大学の先生や自治体の方々からお話を聞くことができて、良い経験になった。
14. どの企画も本当におもしろかった。勝手にフォーマルナイト。名前も良いし、非日常的な感じでよりクルーズを楽しめた。フットサルなどで他大学との交流もできて人脈が広がってよかった。
15. このような企画があるからこそ、後のティナーの時などでも他大学の学生や社会人のみなさまと円滑にコミュニケーションをとることができたので、これからも続けて頂きたいです。ファアウェルパーティはクルーズの醍醐味といった感じでドレスを着て、非日常感を味わうことができたので本当に楽しかったです。
16. 全体的に今までにない経験だったので、どれも新鮮で、終わりが来てほしくないと強く願っていました。笑ってられる時間しかなかったので、嫌なことを何も考えずに、純粋に楽しむことが出来ました。要望ですが、ドレス等の綺麗な洋服を着る機会が減多にないので、スロージャンプもしてみたいと思いました。
17. フォーマルナイトという機会を設けてくださり人生として初めての経験がたくさんできた。ドレスを着てティナーを食べたり SHOW を見たりして、とても楽しかった。また自治体関係者の方々とお話をし、交流する機会ができよかったのだが、もう少し積極的になり話しかければよかったかなと今は少し後悔している。
18. フォーマルな服装をしてパーティーは体験したことがなく、ティナーのときにはシャンパンやワインを開けていただいてすごく贅沢な経験をさせていただいた。また夜遅くまで踊ったことも楽しく貴重な体験だった。
19. スマートクルーズアカデミーの企画はどれも良いものばかりで、どれも楽しくてどれも良い経験だった。これに参加しなければ、知らなかったことも多くあったし、絶対出会わなかった人とも出会うことができ、自分の幅が広がったように思った。いろんな人と交流することが出来て、様々なお話をさせていただいて、楽しい時間を過ごしながらクルーズの活性化も考える。その時間がとても有意義なものであって良かった。学生の方がフットサルを企画してくれて、楽しむことができたし学生みんなで何かをする、ということは良いものだと感じた。なので、もっともっと参加者みんなで行うイベントがあっても楽しいと思った。
20. 企画全般を通じて、自分の大学や発表が同じ班であった人だけではなく、参加しているすべての学生や自治体関係の方々に関わることができたと思う。積極的に参加できてよかったと思う。フットサルでは思ったよりも汗をかいてしまい、シャワーのことを考えて早めに帰ってしまったため、もったいなかったなあと思った。
21. イベントがあるからこそ、流してではなくその場を目一杯楽しむことができたと思う。また、ティナーではプレゼンなどでは聞けなかった細かい話から就職についての悩み、県庁の方

にはその県の名産品やおすすめスポットなど幅広いお話を伺うことができた。フォーマルナイトも船の内装に見合ったいつも違う服装で楽しむことができた。

22. これまでプレゼンをしてきた中で他大学の初対面のメンバーと行うことはなく、初めての機会です。非常に貴重な経験をさせていただいた。また、自治体関係者様や企業の方と近い距離でお話しする機会もそう多くなかったため有意義な時間であった。しかし、お話ししたかった方と食事の席等で一緒にできなかったためにお話しせず終わってしまった方もおり、食事以外の場でももう少し交流しやすい場があればと感じた。
23. 学生の発表があったからこそ、他大学の方々と交流できたと思うのでこれはとても良かった。夕食の席では自治体の方々とたくさん話し、お仕事の事など貴重な話をたくさん聞くことができた。ひとつ気になったのは、なぜフェアウェルパーティーからドレスコードにしなかったのか、ということだ。さらに私はガイドブックに書いていたとおりの服装で行くと、皆ドレスを着ており、えっとなった。
24. スマートクルーズアカデミーではイベントが毎日行われ私にはとても充実した日々だった。特に学生プレゼン大会は他大学との交流が刺激的で、準備段階もふまえて経験出来てよかった。ただ、自治体・企業の方のプレゼンはそれぞれの持ち時間が短くもつとつと話を聞きたいと思った。もしもう少しクルーズの期間が長ければ、企業の方と自治体の方のプレゼンを別日にして、それぞれのプレゼン時間ももう少し長くしたらより深い話が聞けると思った。
25. この企画に参加していなかったら関わることがなかったような人たちと関わる機会があっただけ良かったです。私は人と関わるのが苦手だったので、すこし成長できたかなとうれしく思いました。しかし、もっといろいろな人と関わることができたのではないかとも思うので、またこの用の機会があったらもう少し頑張りたかったです。
26. 各自治体関係者との交流機会はめったにないことなので、プレゼンやパネル討論以外にも食事で同席した際に話すことができてよかった。各人の交流機会をさらに増すためにも、全員の参加するイベントのようなものがよりあると良い。フォーマルナイトでは非日常を体験できた。この時に社交ダンスパーティーがあればより楽しみが増えるのではないかと。
27. 食事の際に席が決まっていなくて、様々な人と会話することができてよかった。提言大会では質問に対してうまく答えられなかったことが悔しく、また良い学びとなりました。勝手にフォーマルナイトでは、普段しないようなおしゃれを意識して準備するのが楽しかったし、特別感があった。朝のランニングは、毎晩遅くまで起きて遊んでいたため参加できず少し残念。
28. 遊びも学びも充実しており、非常に楽しい3泊4日だった。様々な方々と交流することができ、有意義な時間を過ごすことが出来たと思う。イベントなどで、先生方とも交流できたのが個人的に嬉しかった。十分楽しかったが、もう少し参加型イベントがあっても良いと思った。
29. It is hard to make a balance between giving the students free time and building

the bond within the students. To me, all the presentation sessions and discussion sessions are a fundamental of this cruise academic. They are the main activities to force the students from different universities to interact and exchange their ideas. Farewell party and the foot sal are good too, but they took away the chance for us to join other cruise activities.

30. I think the 16th Smart Cruise Academy is very good and successful academy. All the sessions this time were very well prepared. But the free time for students are limited, I suggest that the farewell party to be held before the show so that all peoples can go to the show straight away and have dinner after the farewell party.
31. It was a great experience to meet new people and listen to different points of view, it would be nice if had more activities to talk with students from other universities.
32. I think it is good already. But I would like to propose some ideas in order to increase the quality of the presentation, I think it is good if the presentation is hold by each university, so that we have more time to discuss and have a better meeting to make a better presentation. and in order to build the friendship between the students from different university, I would like to propose an idea having more activities that can be done with other students together
33. I like that students from many university had to do presentation together, it gave the chance for the students to know other people from different universities.

### 17：地域活性化のためのクルーズ客船誘致と港湾の役割(港湾関係者の発表や船内での関係者との議論を踏まえて)についての感想(国・自治体政策のあり方など)

1. 普段、観光地として有名な街でも船で寄るとまた違った観光が可能だとは感じている。海側から観光のパッケージを作ること、特定の観光地に集中してしまうという問題の改善は叶うのではないかと感じている。
2. クルーズ客船誘致のため、やはりまずはクルーズ船の良さを周知させ乗りたいと思うサービスを提供すること。さらに、港の近くに何か観光スポットか新しくできればその港を利用したいと思うので、新しく港近くにショッピング施設を建てると良いと考える。
3. 日本語が十分でないのでよく分からなかった
4. 中国に上陸したときに思った事だが、日本のクルーズ船が停泊する港湾は、上海の港湾よりスペースが狭いと思った。横浜の港湾関係者も言っていたが、大きい船が通るには橋が障害になっているなど、スペースの点は課題だと感じる。また、港湾関係者の発表の写真を

見て、何隻も停泊できる港湾が多くないと思ったので、スペース問題は大きな課題だと感じた。

5. 私の地域活性化のためのクルーズ客船誘致と港湾の役割についての感想として、一部の地域に観光客が集まっているような印象を受けた。国や自治体政策として、横浜など一部の地域だけではなく、今回学生がプレゼンテーションで提案したような新たな視点(ピカチュウとか)を取り入れたクルーズ客船の誘致を行う必要があると考えた。
6. 地域活性化策としてクルーズ船誘致は有効な手段であると私は考えている。外国船籍の船が一度来航すればそれだけで 2000-3000 人の観光客がその地域をおとすれることになり、大きな経済効果を生むと思う。しかし、懸念すべき点もあると考える。それは地方の港湾が地方空港のように作りすぎで赤字を生むといった事態が起こらないかということである。今は世界的にクルーズ人気が高まっている時期なのであまり心配すべきことではないかもしれないが、もしもクルーズ人気は衰退していったときにどうするのかといったことをもって考えるべきだと考える。今のクルーズ人気をバブルにするのではなく、確固たるものにするために地方の港湾がそれぞれの魅力追及を行っていくべきであると考えた。
7. クルーズ客船誘致のためには港湾が占める役割が非常に大きいことを学んだ。日本に様々な港湾があるにも関わらず、クルーズ客船が数多く利用している港湾は一部にすぎないことから、日本に来るクルーズ客船の増加、利用される港湾の分散が必要だと感じた。
8. 実際に、自治体の方々の生の声を聞くということは滅多にないことなので非常に新鮮だった。と同時に日本という国はやはりアジアとの結びつきが強くその中でも特に中国という国は一番の貿易相手であり観光客として一番注目されているということを改めて実感した。
9. クルーズ客船誘致と港湾の役割に関して、クルーズ客船誘致による関係者の取り組みとそれがもたらすメリット、発着が盛んな港湾に起こる問題点など自分が学ぶだけではイメージができない部分まで知ることができた。それらを踏まえ、日本全国でクルーズ事業が盛んになるためには、港を持つ自治体が前向きにクルーズ客船誘致に取り組むべきだと思う。私も実際に乗船してみて、クルージングの醍醐味を味わった。よって、クルーズ客船誘致に前向きな自治体関係者は一度乗船して、その醍醐味を周辺住民に宣伝することが求められる。また、国としても自治体の新規クルーズ客船誘致へのバックアップは必要であり、これは訪日インバウンドをはじめとした観光戦略を達成する一つの要因にもつながるだろう。ゆえに、自治体関係者や民間企業、国の三者が連携し今後のクルーズ事業を発展させることで、地域活性化や消費活動の増加にもつながっていくと考えた。
10. それぞれの港湾に応じて特性があるので、まずは自分の港湾がどのような現状か、また発着か寄港のどちらをメインにするのかや観光プランをどのようにするなど幅広い現状分析をしないと成功しないなと思った。それゆえ国も画一的な金銭サポートではなく、自治体のソフト面での改善をサポートするように一緒に盛り上げていく環境にある方が望ましいと思う。また、港湾関係者も物流以外に観光目的で使えることをもって認識しなければならない。

11. もちろん、港湾設備の整備など国や自治体の努力は必要だと思うが、どれだけ行政が頑張っても、日本に住む人々がクルーズに無頓着ならば成功は得られないと思う。なので、まずは人々がクルーズを知り、興味を盛り上げることが不可欠だと思う。そのような、クルーズの関心を盛り上げるような政策（体験乗船やボランティア、気軽にクルーズを楽しめるチャンスを作るなど）を行い、人々のクルーズに対する興味・関心を高めることが重要だと感じた。
12. 地域活性化にしろ、まず自分たちの目指すべき水準と目標が定まっていないと、政策としての目途が立たないと思う。その点からいえば、各自治体は何を目指しているのか具体的に分かりにくかった。港湾は、市民と企業という2つの利用者の側面から、その役割を考える必要があると同時に、地域イベントなど新たな役割を見出していくのもなかなか面白いと思った。
13. クルーズは沢山の団体の支え合いによって成り立っており、私たちが快適なクルーズの旅を過ごしているのは、この支え合いのおかげだということです。
14. 地域活性化に港を使うアイデアはとても良いと思った。それぞれの地域が施策を何個も出して実際に行なっている話を聞いて関心を持った。上海を訪れた時に、日本もターミナル自体を大きくしたら良いと思った。
15. クルーズでせつかく港に誘致できても、東京に流れていってしまう、中国の旅行客に頼っている、などといった問題を聞いて、そんな問題があるとは知らなかったため、自分でも調べてみようと思ったし、これは大きな港だけでなく地元でも言えることだと思ったので、様々な土地の魅力をもう一度自分で足を運んで発見したいなと思った。
16. 各寄港地により、乗船する人々や用途が違うので、その土地を活かした事業や取り組みをされているのが分かりました。どの自治体の方々も、その特性やそれに伴っての課題・問題点をはつきり教えてくださいましたので、それらがクルーズ・寄港地の今後に対しての強い意識付けにもなったと思います。どの乗り物でも、ただ乗るというだけでなく、何か課題があるということを考えて、普段の生活を送ろうと思います。
17. 私の中では横浜港から乗り組んだ時、すごく活性化していると感じた。だが、まだまだ華やかさには少し欠けているというコメントを聞き、これからも活性化を必要としていると知り、無限の可能性を感じた。また皆さんの発表を聞き、各港への思いがとても強く感じた。港湾からの地方活性化として新たな日本の玄関を知ることができた。
18. 港湾の方のお話を聞いて物流の拠点として使われていた港が一般のクルーズ船も受け入れているということを知った。またクルーズ船が地域活性につながることも知った。今回このクルーズに参加していなければ学べなかったと思う。港湾の仕事や役割など認知度は低いと思うので、情報を拡散していくべきだと考えた。
19. 先ほども言ったけれど、日本のいろいろなところでクルーズ客船が誘致されていることを全く知らなかったため、まず地域の方々に認知をしていただくこと、これがとても重要になってくると感じた。色んな方に知ってもらって初めて、たくさんの方にクルーズ客船に乗って

ただけるかということになると思うので、少しでも多くの人にこれだけ日本の各地でクルーズ客船が来るんだということを知ってもらいたい。そして、日本がクルーズで賑わってほしい。

20. 今回は寄港地のないショートクルーズだったが、寄港地がある際には時間が非常に限られているため、港の周辺施設やもしくは港そのものにどれだけ魅力があるのかが重要であると考え。その点においては、横浜港は非常に質素であり、個人的にはあまり魅力を感じないなと思った。
21. 県庁の方々のプレゼンやパネルディスカッションを通して、港湾開発の進行度合いが各県によって異なることがよく分かった。港湾を開発していくには、乗船場までの交通整備や、施設の充実などまだまだ考えていくべき点は多く存在していると考え。自分の出身地である石川県もクルーズを誘致していると知らなかったので、PR や広報も力を入れていかなければ集客は難しいと考え。
22. クルーズ客船の誘致はその港湾のある地域のみならず、周辺地域にも観光客が立ち寄りきっかけとなるため、複数の地域が協働して誘致に動くことが必要なのだと感じた。また、クルーズ客船が各地に寄港することで、これまで知らなかったその地域の魅力を知るきっかけになり、興味を持った地域に再び訪れてもらうこともあるのではないかと思う。
23. 地域活性化の為にクルージングを進めて行くことはとても良いアイデアだと感じた。テレビを見てみると、最近クルージングが徐々ではあるが流行しているようだ。しかし課題としては、出発・帰ってくる場所が魅力的であるかをどう伝えるかだ。クルージングのついでに港に寄ってもらう・さらに周辺地域も見ってもらうための工夫を考えなければならないと感じた。実際に私は横浜観光をほとんどしていない。
24. クルーズ人気が高まってきており、日本の港湾設備の充実化は最近のことでまだまだ追いついていないと思った。当初クルーズ船が来航できる港づくりさえできればよいものだったのだが、自治体の方のお話を聞いて、クルーズで来た観光客をいかに混雑なく町に流れさせ消費してもらうかまで考えることが必要だと分かり、何か政策案を考える際は、政策を実行した後の問題・その解決策まで考えないといけないことがよく分かった。
25. どうしてクルーズ船誘致によって地域活性化するのかが分かりました。クルーズ客船誘致が成功している地域、もう少し頑張りたい地域など様々な地域が有ることがわかりました。地形の問題などどうしようもない問題があることもわかりました。
26. クルーズ船は日本にとってまだ一般的ではない。娯楽として利用するクルーズ船とはどのようなものであるか、まず、各人に知ってもらう必要があると考え。とっつきやすくするために、比較的安い短期間のクルーズプランを提案し、良さを体感してもらうのがよいだろう。実体験した人を伝えてクルーズの情報はさらに多くの人に広まり、認知されていくと考える。
27. クルーズに将来性が見込まれているということがわかった。質問の中でもあったが、よりクルーズを親しみやすいものにしていくには、各港湾の横のつながりの連携が大切だと思う。



今回は寄港地がなかったため、その際にどう下船するのかなど制約がわからないが、寄港地がより発着港の機能を重視していくためには、その周辺の観光について見つめ直す必要があり、政府が意図的に観光を港周辺に増やしていくことはどの地域でも可能なものであるのかという点が気になった。

28. 今回のクルーズでは寄港することはなかったが、寄港する際には、地域が一体となって歓迎する必要があると思う。なぜなら、寄港すれば必ず大勢の外国人が訪れる。その際に地域の魅力を十分に伝えることができれば、クルーズ客を通して、他のクルーズが好きな人やその他の日本に興味を持つ人にまで地域の魅力を発信できる。
29. The promotion of cruise was in hurry, Prof. Akai just finished it by read through the PPT in a fast forward mode. This is my first time to hear about cruise industry, from the size and type of cruise ships to the big brands in the industry. Everything is new but interesting to me. The presentation of the ports is interesting too, especially those small ports I have never heard before. The methods for those small ports to handle the big cruise ships are interesting and I think it could be used at another small ports too. According to the cruise crews, recently 60% of the crew members come from Indonesia, followed by Chinese crew members. The first thing popped up in my mind is Indonesia cruise industry might be grown up in the short future because of the large number of trained crew members."
30. The promotion of cruise and port are good but I think I should experience it before I make any comments.
31. All ports are struggling to attract more tourists, as for example Yokohama will have a widening in port.
32. This is actually something that I really regret about, because I have really low level of understanding Japanese.
33. Nothing Special.

### 18 : クルーズの社会的意義とクルーズ振興の在り方(ニーズの掘り起こしにむけての若い世代からの視点)

1. "先生方や自治体、民間企業の方々からの話でもあったようにクルーズ船でも旅行代金が安くなることで高所得層だけではなくそれ以外の所得層でも経験ができるようになり旅行を選ぶ際の選択肢を広げることができる。飛行機に乗ったことはあっても船はないと言う人に体験してもらうことで普段は行くことのない街へ立ち寄る機会にもなり多くの自治体が活性化する起爆剤になり得る存在だと考えている。
2. クルーズ船は、飛行機に比べて移動時間が長いというデメリットもあるが、それ以上にクルーズ船内での食事(大食いの若者にはバイキングがありがたい)や、ハーブ、ショータイム、シ

ムなどといったサービスをじっくり楽しむことが可能であることから、社会的意義があると私は考える。

3. 今の若者はネットに非常に依存している。船内は中年と老年の乗客の割合が比較的に高い。有料WiFiがあるけど、値段は高過ぎる。若者が好むイベントを展開すれば、例えば、ディスコを踊る、AI ゲーム
4. クルーズが振興することで、クルーズに乗船した多くのお客様を日本各地の観光地に連れて行くことが出来る。大量にお客様が観光地に行くことで、その地域の観光消費額が増加するため、地域振興にも繋がると考えられる。
5. クルーズへのニーズを高めるためには、社会全体にもクルーズを認知してもらい、身近なものに感じてもらう必要があると感じた。クルーズは少し親しみにくさがあるように感じたので、若年層にも親しみやすいようなプログラムがあつたら良いと考えた。
6. クルーズの社会的な意義は今までになかった観光の創出であると考え。クルーズの利点は観光地に向けて海側からアクセスできるということだ。今まで陸側からだと行きづかった観光地も海側からならアクセスし易いという場所があると思う。そのような場所にクルーズを通じて新規の観光客を送り込むことがクルーズの社会的意義だと考える。クルーズ振興の在り方として何よりも大切なことは人々のマインドを変えることである。クルーズというと一般の人たちは高いといった印象を抱く。しかし、実際にはそれほど高くない部屋も多く存在している。そのギャップを埋めることが必要だと考える。特に学生にこそクルーズに対する印象を変えさせるべきである。なぜなら、クルーズのネックな点として日数がかかるということがある。しかし、学生であれば長い休みが多くあるためクルーズに乗るのにとでも適している。そこで、学生のマインドを変えることがクルーズ振興ではとても大切になると考える。学生のマインドを変える一つの案としてクルーズを生協で販売するといった手段が考えられる。学生の多くが夏休みなどに旅行する際、生協にあるパンフレットを確認している。そこで、生協のパンフレットにクルーズを載せるべきである。そして、まずクルーズを知ってもらいクルーズに対するマインドを変えてもらっていくことが大切なのではないかと考える。
7. 若者はクルーズのイメージが高級なもの、自分達が利用するには分不相応なものだという意識があるように感じる。リーズナブルなクルーズプランが存在することを周知し、一般的に利用しやすいものにすることが重要に感じる。その手段として、ポケモン等のコンテンツや SNS 利用が重要になってくると考える。
8. クルーズという行事は非日常を体験できる空間だと考えている人が多いと思う。そういう特別な場所という立ち位置がいまだに私たちの中に固定概念として存在している。しかしその固定概念を壊し、クルーズというものをもっと私たちの短な存在にしてこそクルーズの価値がさらに高まっていくのだと思う。
9. クルーズへのニーズに関しては、ほとんどの若者がクルーズに対するイメージが持っていないことが課題だと考えている。私はゼミ生として今回のクルーズに参加できたものの、実家の茨城県で生活していた時はクルーズとの関係性が皆無であり、クルーズに対するイメ

ージも全く持っていなかった。実際、日本に帰国してから友人と話していてもクルーズに乗った者は一人もおらず、そもそも認知されていないと感じた。よって、今後クルーズを発展させていくなれば、まず人々がクルーズに対するイメージが持てるような取り組みを自治体関係者及び民間企業が行っていく必要があると感じた。そのイメージが持てるようになったら、長期休暇の旅行の選択肢としてクルーズが考えられるのではないだろうか。

10. クルーズは陸路ではなかなかいくことが容易でない地域にも平易にアクセスできる手段であり、今まで日の当たらなかった観光地にとっては大きなチャンスになると思う。また、遊びを知らない大人というのは人生を損していると感じられる。そのため、クルーズという新しい"遊び"をこれから体験していくことで人生経験が豊かになるのではないかと思った。そして、短期間・意外にも安価なことを売りにすればもっとクルーズへの誤解も解けるのではないか。
11. やはりクルーズの楽しさは体験してみないとわからないところも多い(言い換えると、リピーターは多いと思う)。なので、まずはクルーズに乗るという「きっかけ」を用意することが大切だと強く感じた。具体的には、今回の横浜→上海のように、日本のスタイルに合うような短期間のクルーズ旅行をもっと用意したり、若い人が旅行を考えるとときにクルーズを選択肢に入れられるようにもう少し価格を抑えられるような取り組みを行ったりすることが大切だと考えた。
12. 今社会では働く仕組みが変わり、余暇の時間と役割が見直されてきていると思う。しかし、いくら時間が増えても、その活用の仕方、遊びとはどのようなことかが分かっているなければ、意味がないと思う。それに関して言えば、クルーズは現代人の余暇の在り方として最適なのではないかと思う。クルーズの問題として、体験して初めてわかる部分が大いにあると思う。その為に、クルーズ振興にはいかに最初のハードルを下げるかが重要になると思う。
13. 単なる旅行ではなく、将来の幅を広げることのできる経験ができる場所。
14. まず、このようなクルーズを体験できる学ぶ場があることはとても良いと思う。次世代を担っていく私たちの世代はクルーズとは全く無縁だ。旅行にクルーズということが思いつかないが、もっとクルーズを身近に感じるようになると良いと思う。
15. クルーズは何千人単位の人を乗せて世界各国を周るため、寄港地の経済効果は大きい、時間が限られているため、ツアーによる定型的な観光になりがちなのかなと思った。ご年配の方はそれでもいいかもしれないが、若い人は、定番の観光地よりも穴場に行きたい、おしゃれなカフェに行きたいなど、個人での旅行をこのんでいると思うので、限られた時間の中で時間を有効に使えるように、アクセスの整備などは必要なかなと思った。
16. クルーズに対して、高価だからと一線を引いている人も少なくないと思います。また他の移動手段に比べて、「クルーズ、船」という単語を入れないと検索に引っかからず、まず飛行機等他の移動手段が出てくるため、認知度が低いと思います。そこで、時間に余裕のある大学生にも焦点を当てて、安価で楽しみながら移動できるということも知ってもらえると、

より繁栄すると思います。またクルーズは、「比較的安易に現実の世界から隔離される休息場」であると考えています。

17. クルーズでの旅を学生で経験することで将来結婚して新婚旅行やまた子供ができた時などの旅行でもクルーズという旅行の選択肢が増え活性化につながると思う。また、カジュアルな、若者でもクルーズ初心者の方でも気軽にのることができる船があるということを知ってもらうための宣伝も必要だと思った。
18. クルーズは「富裕層の人が余暇を楽しむ」などの高価なイメージなのでクルーズを広めるにはリーズナブルなクルーズの企画もあるこの認知度を上げる必要があると考える。また、旅行に行くときの選択肢にはまだクルーズはないので、その意識を変える必要がある。
19. 今は、飛行機や新幹線、電車など旅行に行くとなると、王道なものはこれらであるが、クルーズ客船でゆっくりしながら寄港地での観光。これをもっと広めていきたいと思った。クルーズ船が寄港することによって、その寄港地の経済効果というのはすごく大きなものであると学んだので、もっとクルーズ客船を色々な人に広めて、振興する為の情報発信を行っていきなりたいと思う。ちょっとした贅沢として、旅行の際にはクルーズ客船も選択肢の1つになっていけばいいなと思う。
20. クルーズでターゲットとするのはやはりお金と時間を十分に持っている人だと考える。そうすると、どうしても年齢層は高くなってしまい、なかなか若者を取り入れることが難しいのではないかと考えるため、今回のような機会をより多くの学生に設け、「クルーズファン」を多く作っていくことが大事なのではと考えた。
21. 働き方改革が行われた今、長期休暇の過ごし方や長期休暇取得に対する後ろめたい気持ちを軽減させる一環の政策としてクルーズ事業を普及させていくことが望ましいと考える。またクルーズで移動したり遊んだりすることは若い世代にとっても娯楽のレパートリーの一つになるべきである。実際にクルーズに乗船して、同世代の方を全く見かけなかったからである。私たちの世代はネットを利用しているから発信力がすごくある。その発信力を生かすために10代、20代限定のクルーズを行うことを発案したい。
22. クルーズの一番の魅力は日常生活では体験できない非日常的な体験ができることである。ただ、そもそもクルーズ船とはどういうものかをよく知らない若者は多いだろうから、まずは船内の様子だけでも見学してもらい、クルーズ船に乗って実際に旅をしてもらいたいという気持ちを持ってもらうことが最優先にすべきことであると考えます。
23. 今回初めてクルージングを体験して、従来日本にはなかった旅行形態だと感じた。日本人は計画をあらかじめびっしりと立てて、1秒たりとも無駄にしないせかせかとした旅行をする印象だ。しかしこの疲れ切った世の中、せかせかせずに日頃のストレスから解放され、好き放題寝て飲んで食べるようなそんな旅も悪くないのではないかと感じる。さらに目的地まで行ってくれるのだ。私はクルージング事業に未来を感じた。
24. 今まで旅行と言えば飛行機等の交通手段を思い浮かんでいたが、それらは人数の制限や観光地まで全員を連れて行くことはできないが、クルーズ船は規模が大きく一度に数千人を

運ぶことができ、効率的に観光地に人を呼び込むことができる。日本は海で囲まれており港の整備が進めば、地方でも多くの人を呼び込むことができ地域活性化につながる。若者の立場でいうと、私なら普段の旅行では利用できないが卒業旅行という形なら多少奮発してクルーズに乗りたいと思った。せつかくの旅行ならたくさんの場所を訪れたいと思う人にはぴったりだと思う。また、社会人になると時間がなく長期の旅行には行きづらいが、新婚旅行でクルーズ船に乗るのはありかなと考えた。

25. 今回私たちが体験したようなカジュアルなクルーズを前面に押し出したら若い人たちも参加しやすいかなと思いました。プールやカジノ、リラックスなど、具体的な船内での楽しみを説明したら想像しやすく、イメージもわかりやすいのかなと思いました。
26. 様々な娯楽を提供し、非日常を体験できるクルーズは、普段の生活から逸脱した環境でリフレッシュできるという点に社会的意義があると考えます。クルーズは日本にあまり浸透していないが、団体で比較的安価に参加出来るならば、見知らぬ場に踏み込むハードルは下がりそうである。リピーターでない限りは個人客や少人数旅行者をターゲットにするよりも、社内旅行などの団体客に絞る方がよいのではないだろうか。
27. クルーズは、国内クルーズと海外クルーズで大きく違うと思う。若者は旅でいろんな体験を効率よくしたいという感覚のため、長期間船上に滞在する国際クルーズを使うのはかなりハードルが高くなる。クルーズ自体の体験をするとすると、やはり国内クルーズが選ばれるだろう。また、あまり着目はされていないが、船上でネットに繋がらないというのも魅力になりうる。ネットから解放される最も嬉しい言い訳が「船に乗ってるから」で解決する。押し方によっては使えると思う。
28. クルーズの客層が富裕層中心だったのが中間所得層、高齢者中心だったのが30代も増加しているという話があった。今は需要の少ない若者へ向けたマーケティングが新たなニーズの掘り起こしに繋がると思う。そもそも若者にクルーズに乗ろうという発想があまりないと思うので、クルーズをもっと身近なものに意識付けする必要があると感じた。若者向けにもう少し簡素化された安価なクルーズなどがあれば、クルーズに興味を持つきっかけになるかもしれない。
29. Cruising is fantastic, but just being out from the social network is a nightmare nowadays to the youngsters. If the cruise ship can provide free wifi, there will be more Youngers try and eventually join the VIP cruising group.
30. The role of cruise in society is to let more people experience and travel in a place or country. And this makes the economic development growing fast, for foreigners who never travel to that place or port. They will feel everything is good and very interesting. Suggest that more ports should cooperate with some cruise companies in order to promote their port and place.
31. From my experience, I could see that in Japan most of the passengers were middle-aged, I think they should focus more on this age group to promote cruise.

As the elderly population in Japan is bigger, focusing in that age range may have a positive development in the cruise economy.

32. I think by cruise, we can promote more to people to appreciate our sea, by protecting it from global warming, keep it clean and fresh. Since we are enjoying the view from the cruise, we can also promote to protect our sea. And for promoting for young generation, i think the cruise needs to change the design of the cruise, because the design of the room and the cafe and everything is designed in luxury image for the elderly and also about the event they need to prepare event for young generation, because all of the event mostly are for the elderly to enjoy.
33. Some ads might be helpful for promoting the cruise because i think not a lot of people know about the cruise.

### **19 : クルーズ全般への感想(失敗談なども)、将来に向けての感想、上記の項目に該当しなかった部分への感想**

1. 今回、このような機会を頂くことができたことで船に乗る機会は数回あったが、クルーズ船に初めて乗船するという人生初の貴重な体験をすることができた。普段は絶対に感じることはない別世界で最初から最後までウキウキしっぱなしだった。船で過ごした全ての時間が特別で楽しいひとときだった。今回の経験が今後の自分にどう活かされていくのか自分でもわからないが、どうにか形にしていかにしていきたいと感じている。
2. クルーズ船内では、多くの外国人との交流の中で文化の違い、マナーの違いを実感できたことか自分の経験としては大きく、また日本では経験のできないカシノも体験できて楽しかった。これらの経験から得たクローバルな視点を今後の人生で活かしたい。
3. 乗船の時と乗る時は大体問題がないと思うけど、下船した後、中国に着く外国人はちょっと大変である。中国では海外の SNS が使えないことは確かに不便で(今度このこと知らない学生が何人いる)、事前に通訳アプリとウィーチャットとか中国専用のアプリをダウンロードすれば役に立つ。当日帰れない人は同じホテルに泊まるのを提案する。お互いに助けるので。
4. クルーズに参加したことで、同じ大学の学生だけでなく、他大学の方々や、自治体の方々と交流する事が出来た。また、今までクルーズについて敷居が高いものであると思い、クルーズについてあまり興味持つことがなかったが、今回参加したことでクルーズや海外への興味が高まった。また、クルーズの振興について考え仕事をしている自治体の方々のお話を聞くことが出来、とても有意義な時間だった。
5. 私が今回のクルーズに参加して感じたことは、自治体の方や社会人との交流を通して得られた様々なことをゼミナール内の後輩などに伝えていくことが大切だと考えた。将来に向けての感想として、今回のクルーズに参加したことで視野が広がったので今後の就職活動に活かしたい。

6. クルーズという貴重な経験を3度もさせていただき大変感謝しております。3回乗りましたが、毎回違った発見や楽しさがあり、クルーズは飽きることのないものだなと感じています。また、スマートクルーズアカデミーを通じて、自治体の人たちと話をたくさんするうちにただクルーズを楽しむだけではなく、クルーズ振興や港湾のことについてもっと知り、貢献したいと思うようになりました。なので、もし今後クルーズ振興や港湾整備などで何かお手伝いできることがありましたら是非ともご連絡(r.okakura@ruri.waseda.jp)いただければ幸いです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
7. 今回のクルーズでは二日目に体調を崩し、日中の活動には参加できなかったことが最も大きな悔いとして残った。そのため、次回、クルーズを利用することがあればクルーズの間中楽しみ尽くすことを最低の目標としてすごしたいと思う。また、今回のクルーズは楽しむと同時に様々な人々との交流から学ぶことも多く、今後のゼミ活動等に生かしていきたい。
8. 今回初めてクルーズを経験して初めてのことでただ失敗もたくさんした。だがそれを上回る非常に貴重な体験をした。私はこれから国際物流という業界に入り世界を舞台に活躍していきたい。その目標を達成する上で今回のクルーズは非常にためになる体験ができた。
9. "今回のクルーズは私にとっても貴重な経験であり、視野の広がる四日間だった。クルーズにはコンテンツが豊富に存在したため、それらを体験し尽くすには時間が足らなかったと感じた。それによって若干睡眠不足に陥ったため、次回は適度に睡眠をとり、クルーズのコンテンツを堪能していきたいと考える。また、今後は今回の経験を友人に教えることで、私を感じたクルーズの魅力を発信していきたい。今回のクルーズそのものは大変満足のいく内容であり、学生時代のうちに是非とももう一度行ってみたいと強く思うほどであった。また、社会人になったらクルージングを一つの趣味として、今後生活していきたいとも思った。最後に、スマートクルーズアカデミーが今後も継続的に実施され、クルージングの魅力を知る学生がもっと増えていくことを願って、本アンケートの結びとする。"
10. 船内新聞を読んでもその日のドレスコードが実はイタリアンであることに気づかないこともあったのでこれからは船内新聞にもっと目を通してみたいと思う。また、夜の間船内を自分で開拓できなかったので次はいろいろ自分でも探検してみたいし、船内の色々な人と積極的に交流したい。だけど、今回も楽しむことができて本当に良かった。
11. 上でも述べたとおり、今回は自身の所属する大学からの参加者が少なく、いままでのクルーズに比べていろいろな人々との交流を特に感じた旅だった。その意味で、クルーズ旅行ならではの魅力・醍醐味を強く意識できた。クルーズへの愛がより一層高まったとともに、私的な友達との旅行や一人旅をするときの選択肢としてクルーズを考えたいと思う。
12. これからクルーズに乗るときは、船内の人々ともっと交流するようにしたい。特に英語を通じたコミュニケーションをもっともっと体験し、国際交流したいと思うクルーズの魅力として、電波からも切り離されて、心からゆっくりとでき、非日常感を味わえるところにあると思う。この魅力は大人になっても色褪せることなく、むしろ深まるものだと思うので、大人になっ

でもクルーズに乗船したいと思う。

13. 今回、クルーズアカデミーに参加できたことは本当に貴重で、私の誇りです。クルーズに乗って得ることのできたものだけですが、まず、船員によるサービスです。私は友人とプールにあるアイスを買に行きました。その際、私はカードを後ろに手を組んで持っていました。その際アイスを買っている、船員さんが私のカードを故意にとって、危ないよと注意してくださいました。その際私が驚きすぎて、動揺を隠せなかったのか、船員が私と友達に大きいお皿にバナナとトッピングがかかったアイスをプレゼントしていただきました。また、次の日も彼に出会いアイスを買おうとしたのですが彼はお会計の際「No charge」と言って私達にアイスをプレゼントしてくれました。私は船員のサービス精神にとても感動しました。ショーやパーティーでも船員が中心となって観客を盛り上げてくれて、人に笑顔を与える仕事ってこんなにも魅力的なのだと感じました。私の将来の夢はキャビンアテンダントだったのですが、このクルーズをきっかけに、将来の視野が広まりました。私も人を喜ばせる仕事がしたいと思ったし、CA のみならず、人に笑顔を与えるサービスをする仕事はほかにもたくさんあるのだと学んだからです。私はこの経験は、今後の大学生活、そして将来に生かすことのできるものと感じました。この経験を活かして、興味を持ったことをとことん挑戦していきたいです。
14. クルーズを通して、1 番楽しかったことはコミュニケーションがたくさん取れたこと。初めて会っても共に騒げる。踊れる。食事ができる。非日常的な素晴らしい世界だった。大人がはしゃいでいたイメージがある。学生は踊る場所は騒ぐ機会がたくさんあるが、大人はない。それを提供するとても良い場だと思った。自分が大人になった時や、両親と共にまたクルーズを利用したいと思った。
15. 4日間というあっという間の時間だったので、もっと綿密にスケジュールを組めばよかったと思う反面、まったりできたのでよかったなと思う気持ちが半分あった。クルーズの高級、ご年配というイメージが変わり、私たちの世代でも楽しめる、むしろ、普通学校に行ったり、働いたりしている私たちの年代が一番クルーズの非日常感を感じることができ、現実を忘れて楽しむことに全力投球できるのではないかと思った。ぜひ、友達にもクルーズの魅力を伝えたいと思った。
16. 今まで生きてきた中で最高の時間で、下船後もずっと余韻に浸っていました。ただ、もっとイベント等に積極的に参加するべきだったと後悔しているので、次の機会には、寝る間も惜しんでさらに堪能できることを願っています。このゆったりとした時間の流れやクルーズの素晴らしさを、友人だけでなく、家族にも体感してほしいので、今後も周りの人たちを巻き込んで楽しんでいきたいです。
17. 私はこの船でいままでの人生で経験したことのないことをたくさんすることができた。この経験を生かしていかなければならないと考えている。また、クルーズの楽しさも知り、将来は自分の子供ができたときは必ず連れて行ってあげてクルーズの楽しさを今度は伝える側になりたい。



18. クルーズが終わりアンケートを書いているとき、もっとたくさんの時間を港湾や企業の方と交流する時間にすればよかったと後悔した。またダンスレッスンなど船内のイベントも参加しておけばと後悔した。私は旅行業界に興味があり、将来今回のプレゼンのように企画することは多いと思うのでとても勉強になった。
19. 今回このような機会をいただけて本当に嬉しく思う。このスマートクルーズアカデミーを企画して、協力していただいた全ての人に感謝したいと思う。本当に行ってよかったと思えるクルーズアカデミーで、もう一回行きたいと強く思うものだった。ほとんどクルーズについて考えたことなく、漠然としたイメージしかなかったクルーズ客船の中に実際に入り、実際に自分の目で確かめたクルーズ客船はとても素晴らしいものだった。色んなクルーズ客船に乗ってみたいという感情になったし、一緒に乗る人が変わったらまた楽しみ方も変わるのか、などクルーズ客船の可能性や、楽しみ方は本当に無限大だと感じたスマートクルーズアカデミーだった。
20. 一番の失敗談は、酔い止めをもっていかなかったことである。もともと乗り物には弱かったのだが、大きい船だから大丈夫だろうと油断してしまった。それにより、二日目の朝のバイキングを十分に楽しめなかった。いるかわからないものでも、初めてのことには用意を万全にしておいて損はないと思った。
21. 本当に参加できてよかったと思った。クルーズ自体を楽しむだけでなく、このような機会がなければ経験できない他大生とのプレゼンや様々な業種の方とお酒を交えながらの会話、上海財形大学の方との交流など、私にとって全てが勉強になる4日間であった。服装はカジュアルばかり用意していたが、非日常の空間をより楽しむためには普段着ない服を用意していけばよかったと思う。クルーズにもカジュアルやラグジュアリーなど種類があることを知らなかったので他の船にも乗りたいと思った。
22. 今回クルーズ船に乗って今まで自分の知らなかった世界を知ることができ、素晴らしさを体感することができた。話を聞いたり写真を見るだけでは伝わらないことが大半で、もっと多くの人にクルーズ船の良さを知ってもらいたいと感じた。自身は地域活性化に興味関心があり、将来クルーズ船を活用した地域活性化に取り組んでみたいと思えた旅であった。
23. 船酔いをするなんてことを考えてもなかった。かなり船酔いをした…。船内で薬がもらえることをちゃんと知っておくべきだった。みんな水着持ってこないだろうと決めつけて水着を持ってこなかったことを反省。。いざ行ってみると、水着が恥ずかしいなどという雰囲気ではなかった。プールがとても深かったことにびっくり。みんなとても気持ち良さげだった。船内で英語がとっさに出てこなかった。ほとんど、ジェスチャー…。上海財形大学での博物館案内、良かった。もっと聞きたかった。しかし皆の聞く態度の悪さにびっくり。。。。
24. 本当に参加してよかった。スマートクルーズアカデミーのイベントも豊富で、他大学・企業・自治体の方と普段お話しする機会がないのでとても良い経験になった。また、大学生活から離れた非日常を味わい、たくさんの人と話したりスポーツをしたりカジノを楽しんだりと充実した日々を送ることができた。ただ横浜や上海の滞在時間が短かったのもっと観光地を

訪れて楽しめたかった。自治体の方とお話することで公務員という職業にもっと興味を持ち、これからの勉強に励もうと思った。これからの人生で必ずもう一回はクルーズに乗りたいたいと思えるほど本当に経験出来てよかった。

25. 私は初めてのクルーズで、小学生以来の海外だったため、英語もできないしとても不安でしたが、英語ができなくてもコミュニケーションはとれたし、十分楽しめました。気軽に話しかけてくれるレストランのスタッフさんが楽しかったです。またクルーズに行ってみたく感じました。老若男女のお客さんが楽しんでいるのを見て、今度は家族で来るのもいいかなと思いました。
26. クルーズは必ずしも豪華客船というわけではなく、今回は楽しく非日常を体感できた。料金についても、カジュアルなものであれば参加できそうなので今後機会があればそうしたい。他のクルーズ船ではスケート場などの施設が設置されているものがあると知り、次回乗船では船内構造の違いを見たい。体験型イベントにはあまり参加していなかったのが少し心残りである。実際にクルーズ船に入るまでは不安が大きかったが、想像以上に船内は娛樂にあふれており快活に毎日を過ごすことができた。
27. クルーズは初め思っていたよりも全体で出費が多く、辛い部分もあったが、通常ならもったかかっていたのだと思うと良い体験ができてよかった。様々な人と知り合う中で、その人の考え方に触れるのは楽しくて、自分は人と話すことが好きだと改めて気づいた。上海の観光では自分の英語力のなさが浮き彫りになり、悲しい気持ちもあったが、勉強する意欲に繋がった。
28. 自分が過去に行った旅行の中で最も楽しかったと断言できる。どこに旅行してもその場所の魅力があるのだが、クルーズは世界が違ふと感じた。先生が言っていた通り、非日常を体験出来たと思う。反省としては、もっと自治体や民間企業の方々と交流すべきだった。機会があればまた参加したいし、個人的にもクルーズ旅行に行きたいと思う。また、友人知人にもクルーズの魅力を伝えたいと思う。
29. Cruising with family will be the best to me especially when the period is short. It is because the group activities occupy the best time of the day which you might get another level of cruising experience.
30. The 16th Smart Cruise Academy is better than the previous one. I believe the coming 17th Smart Cruise Academy will be more fun and enjoyable.
31. The cruise is a place that has activities at all times and all ages can have fun. Negative point is that the wifi and drinks, like juice and sodas, needed paying.
32. I think most of my impressions of the cruise are stated above. Other than that I think we could not make friends with others from different universities. If we have a chance or a time for us to boarding, I think it will be good, not only between the students, but also among the students, teachers, and the local officials.

33. I like the system that every transaction could be done by using the card which was also the room key.